

自由意見集

市町村別

(平成27年度 子ども・子育て県民意識調査)

平成28年2月

大分県福祉保健部 子ども子育て支援課

< 目 次 >

大分市 (61 件)	1~9
別府市 (56 件)	10~18
中津市 (52 件)	19~25
日田市 (57 件)	26~34
佐伯市 (41 件)	35~40
臼杵市 (14 件)	41~43
津久見市 (10 件)	44~45
竹田市 (15 件)	46~48
豊後高田市(11 件)	49~50
杵築市 (12 件)	51~52
宇佐市 (35 件)	53~58
豊後大野市(19 件)	59~61
由布市 (15 件)	62~64
国東市 (16 件)	65~67
姫島村 (4 件)	68~68
日出町 (11 件)	69~70
九重町 (9 件)	71~72
玖珠町 (15 件)	73~75

大分市【就学前児童保護者】40件

- ◆ 子どもの様々な能力を発達できるよう、公民館などでいろんな講義を行ってほしい。医療費などもう少し支援してほしい。
- ◆ 大分市内は大分市外より、子育て支援が少ないのが納得できない。例えば、保育所の1カ月の金額が市外より格高い。医療費の援助が市外より少ない。短い。
- ◆ 時代もあると思いますが、昔のように、つつましくても家族は多く楽しくという考え方はまずないので、子どもが少ないのなら今のお年寄りの考え方を変えるべきかと。お年寄りはいらい！絶対というのではないと思います。子どもが外で遊べば、怒鳴ったり苦情を上げて、自分たちが育てているときは外で遊ばせていたと思うのですが。ましてこれからは、自分たちの時代ではないのにも関わらず、自己を押し付けて若者の意見を除外していると思います。子どもが遊べる環境でもないのに支援もへったくれもない！
- ◆ 子どもたちが望む将来の目標へ目指せる体制を作ってほしい。学費を考えなくてよい支援があれば親は安心して出産を考え、子どもが増えます。未来の日本の将来の為、人類が減少している為、要望を取り上げてほしいです。
- ◆ 子どもの急病など緊急時や、長期の休みが必要な場合に対応できる職業・事業所が無い。母親が子育てをしながら両立させることが本当に難しい。子どもを保育所に預ける為に払うお金が不足しているので、子育てしている家庭への税の軽減を考えて欲しい。
- ◆ 大分市立下郡幼稚園を作って欲しいです。
- ◆ 長男とこの子の年齢がかなりあいているので上の子の時に比べ、子どもルームが作られ、随分子どもの遊び場が増えたと感じています。支援金？援助金？は、上の子が小学校3年生までだといくらとか、2人目、3人目だといくらとか区別されているが、収入、子どもの数等で差をつけることなく、平等に1人いくらとしてほしかった。

- ◆ 産休・育休を取得する職員が、年配の女性職員から「昔はそんな制度はなかった。今は贅沢だ」と言われたり、フルタイム勤務であるにも関わらず、希望する近場の認可保育園に入園することが出来ない家庭があったり、職場の子育て世代への理解が乏しく保育園からの急な呼び出しや園行事に対応できない。子が病気の時の欠勤・早退も取ることが出来ない等の理由で退職・転職せざるを得ない状況になったりします。アパート暮らしでは、下の階の住人から子どもの生活音に対する苦情が何度かきます。まだまだ世間は非協力的なところも多くあり、住みにくい社会だと思う。自分が子育てをするようになって改めて実感している。施設サービスの増設、制度の整備、見直しなどに私たち子育て世代が助けられている部分も大きい。しかしそれらを正しく把握・理解している人がどれほどいるか、疑問に思う。企業や地域等、子育てに関する情報提供が出来る場や機会が今後さらに増え少しずつでも住みやすい社会に変わっていくことを切にお願いしたい。

- ◆ 児童手当は母親の口座に入金してほしいです。さまざまな理由で世帯主に入金するのは分かりますが、我が家ではちゃんと子どものために使われていないです。

- ◆ つい先日、第2子を出産したが、祖父母の援助がなく産後のサポートを民間の事業を利用した。やはり費用がかさんだりする部分が多いのでこういうサポートが行政の紹介であると助かるなど感じた。また同じ時期に出産した方の話で、兄弟が産前でも保育園に入れずに困ったと言っていた。祖父母のサポートがある方だったが、産前・産後は期間も短いので、入所できないなら、空いている所を紹介するなどの配慮がないと困る。

- ◆ おそらく、昔に比べて子育てに参加したいパパは多くいると思うのですが、職場の理解が得られず、休みが取れないという現実があり、時間が取れないのだと思うのです。それは、パパに限らずママも。雇用する立場の方の理解度が低いのではないかと思います。それは行政がどう働きかけても改善できるものではないのでしょうか。何十年かかるかもしれませんが。いつかみんなが笑って子育て出来る社会になれば良いと思います。施設やサービスの充実よりも経済かもしれませんが。それが一番難しいのでしょうかね。

- ◆ もう少し保健師や助産師と気軽に話ができる相談窓口を増やしてほしい。正直まだどうしていいのかが分からず相談もできないため、友人同士の話をもっと分かりやすい支援活動をしてほしいとの会話ばかりになってしまいます。スーパーでの育児相談に参加していますが、相談場所が減ってきているので増やしてほしい。子どもルームでの相談はなかなか納得した回答が来ないため、困ってしまいます。具体的にこうしたら良いというような例でももらえるといいのですけども。遊びが足りないとか、反対になぜ？で帰ってしまいます。子どもを優先に働ける場所等も増やしてほしい。情報をもっと分かりやすく載せてほしい。市報等。小児科休日も空いている箇所を増やしてほしい。
- ◆ 国からの補助金が少ない。年に一度の特別支援金 3000 円が入りましたが、3000 円などあってないもの。意味がないと思います。年に 3 回の給付金は大変助かっています。地域の施設や公園やショッピングセンターなどのトイレが汚い所が多く、掃除が行き届いてなく、安心して子ども一人でトイレに行かせられません。
- ◆ 認可保育園の拡充が不足しすぎている。現在すでに就労して 1 年が経とうとしているが全く入れない。窓口では産休明けの方のほうが、緊急度が上がるとの事で、産休育休を取得していない人が後回しなのはいかがなものかと思う。認可外保育所が認可園へと変更となるなどの拡充はあっても、定員数はすでに児童がいるためごくわずか。これでは全く入れない。
- ◆ 子育て世代が肩身の狭い現状が変わらない限り何も変わらないと思います。今から子どもを作ろうと思っている人、今一生懸命子育てに全力を注いで頑張っている人達にとってもっと魅力的な提示とかを出していかない限り、状況は厳しいと思います。
- ◆ 育休中の手当を増やしてほしい。権利があっても育休を取得できないのは、経済的な理由が大きいのと思う。医療費助成の拡充。自治体によるらしいが学校に行っている間は少しでも助成してほしい。少しでも拡充してほしい。
- ◆ 大分は 3 人のお子さんを育てていらっしゃる方をよく見かけます。子育てしやすい環境だと思いますが、同じ職場の方の中には、育休後、保育園に入れず休みを延長した方もいました。私は子育てのために義母と同居をしています。いろいろありますがそれが一番なのかなと思います。
- ◆ 子どもの数が増えるとこれだけメリットがあるということがもう少し身近に知れると少子化対策になるのではないかと思います。経済面や子育ての支援補助や医療体制などもう少し増やしてもらいたい。

- ◆ 保育所の数を増やし欲しいです。子どもを産んだ後、仕事をしたいので保育園の入所希望を出しましたが、定員がいっぱいで入れませんでした。結局、一時保育を利用しながら仕事を始め、入所できたのは半年後でした。一時保育だと日数も時間も限られてくるので、仕事も選んでいただけません。また職場の人にもとても気を遣い、半年間は肩身の狭い思いをしながら仕事をしていました。もう一人子どもが欲しいのですが、また保育園に入所できるまで、こんなに苦勞するのと思うと、とても産む気にはなれません。子どもを産む気も、働く気もあるのに、その受皿がないのはとても残念なことだと思います。

- ◆ 乳児家庭訪問ですが最悪でした。横尾地区ですが、担当の方が何をしに来たのかが全く分かりませんでした。「私の時は〇〇だった」、「〇〇してないの？」など嫌味ともとれる感じの話し方でとても相談などできませんでした。特に何かを教えてくれるわけでもなく、こちらの話を聞いてくれる感じでもなく帰って行かれました。そういうものであるならばはっきり言って必要ない無駄な訪問だと思います。

- ◆ 保育所の待機児童がなくなるように保育所の増設に力を入れてほしい。

- ◆ 子どもルームの存在がとてもありがたく感じています。保育園の預かり時間を延ばしてほしいです。延長保育 19 時までだと迎えに行けない。それ以降預かってくれる所は少なすぎる。

- ◆ 市町村によって保育料が異なる保育サービスがあるのは問題だと思う。医療費も佐伯市は中学生まで無料である。給食の内容も異物が入っているなど、問題があり水準が高いとは言えない。全国的に子どもが同一の料金で同一のサービスを受けられる様にしてほしい。

- ◆ 予防接種についてすべての子どもに無料化してほしい。これは国全体で考えてほしい。高齢化で介護や医療にお金がかかると思うが、子どものほうにも予算をしっかり組んでほしい。自治体によって差がありすぎるが、もっと市民の事を考えてこれからも政策してもらいたい。

- ◆ 保育園で認可の保育園は延長しても19時までのところが多く、フルタイムや夜勤がある人は利用しにくいです。今、認可外の保育園に行っているのですが、2人目が生まれて育休になったらやめないといけないので困っています。認可保育園は働いていないと入れないし、幼稚園は2年制が多く、妊娠発覚時は締め切りが過ぎてしまいました。小学校に上がったなら、低学年のうちには14時くらいに終わると思うのですが、その後の預け場所に困っています。祖父母共に若くまだ働いています。私も夫もフルタイムなのでせめて19時まで預かってくれるところが欲しいです。
- ◆ 父親の労働時間が長い家庭が多いから中々難しい気がする。
- ◆ 多くの子育て支援拠点では、スタッフの方々は受付やスタッフチェアから見守りをしています。しかし、スタッフが声かけ、ママ同士の交流の橋渡し、相談と常に親子のそばで一緒に過ごしてくれる環境がとてもよかったですので大分県どの地域でも差がなく、利用者が居心地よく過ごせるようになればいいなと思いました。
- ◆ 保育園はどんどん増えていくのに、幼稚園はとてまもなく、願書受付の前日から並ばなくてはならないという現実を改善してほしい。こども園も増えてきてはいるが、詳しいことがあまりわからないのももう少し詳しく情報提供してほしい。
- ◆ 小学生になっても熱が出て、医療費がかかり自治体によっては中学卒業まで無料のところもあるので、差があることと、家計が苦しく安心して病院へ行くことが出来ません。せめて小学生の間だけでも無料化にしてほしいです。近所の公園の遊具は、私が子どもの頃に使っていた古いままで、安全面がどうなのかと疑問に思います。公民館の周りに毛虫の付く木が植えてあり、湿疹がたくさん出て大変だった。家庭の事情があるのですが、子育ての相談となるとなかなかいろんな側面があって、気軽に相談できません。母親の立場としてもっと相談したいのですが、プライバシーを守ってくれたらよいのですが。
- ◆ 現在二人の子どもを育児中です。充実した毎日を送っていますが不安なこともあります。それは医療費についてです。就学前までは無料なので現在は病院に行って診てもらうことは気になりません。しかし、急に3割負担になると少々では病院に連れていくことが出来なくなってしまいます。少々のことでも診てもらうのは行政の目から見ると困るという考えになるかもしれませんが、育児をしている側から見ると、少々のもので先生に診てもらいたいと思うものです。せめて2割負担の期間や3人目は無料、1ヶ月当たり3000円までは3割負担で自己負担などを設けてもらいたいです。小学生の間はまだ体は子どもです。12歳までの期間、医療についての拡充があると助かります。

- ◆ 父親と母親では子育てに関しても視点が違いすぎて相談にもならなければ問題解決にもならないことが少なくない。逆に言うと視点が違いすぎて自分が考えていたことが大したことではないことに気づかされることもある。しかし、子育ては実際に携わらなければ分からないことも沢山あるので、父親・母親両方ともに子育てに関する正しい知識を得る必要があると感じます。父親は特に新生児の扱い方が分からないので、そのような知識を増やすことで子育てに対するハードルを下げることが大切だと思います。職場などでも子育てや子どもとのかかわり方などの情報を知る機会があればいいのかなと思います。
- ◆ 近くに公園はあるが、日影がない、トイレがない、車の通りが多い、遊具が壊れている等、で遠くまで行かないとある程度の設備が整っている公園が少ない。
- ◆ 子育てを安心してするためには、現実はやはり経済的に恵まれることだと思います。子どもと出来るだけ長く一緒にいたいけど働かなければならない。経済的に恵まれている家庭は妻が専業主婦で子どもと一緒に過ごす時間が沢山とれる。この差はとても大きいです。親の収入が子どもの人生にも影響があることはとても悲しいことです。
- ◆ 市町村ごとに私立・認可外保育所を含む乳幼児預かり事業所や幼稚園の保育料の差が大きい。転勤族であるために痛切に感じる。幼稚園の放課後の預かり保育の時間が充実しているか否かで母親の働き方に影響が及ぶと思う。私自身、民間の保育所に入所させたかったが、保育料が高い上、保育時間が希望する時間帯に届かず、事業所内保育所がある職場に就職した経緯がある。妊娠しても安心して働き続けられるシステム、または残業をしなくても安心して働き続けられる職場環境がもっと整えなくてはならないと思う。昨今配布された子育てクーポン券は使用用途が限られており、意味がないと思われる。「保育」を働く人が預けるための事業から、乳幼児期からの教育現場としての見方に切り替えて、専業主婦家庭でも保育所に入所できるシステム化がされればと思う。
- ◆ 消防団の活動が負担になっています。夫や地域の方々も真面目なので真剣に練習しています。すると、地域の大会で優勝してしまうので、さらに勝ち進む事で出場する大会が増え練習期間も長引くという、言葉は悪いですが、悪循環になっています。でも本当に練習が必要なのは優勝するレベルで頑張っている人達ではなく、あまり練習もせずに大会に出ている人達だと思うのです。本当の火事が起きた時を考えれば、そんな人達こそ練習が必要ではないかと。消防団の活動が大切なこととは分かります。しかし、頑張っている人に負担が増える今の仕組みは納得がいきません。子育てとのバランスも考え、頑張っている人の負担が軽くなる様な制度を作って頂けると嬉しいです。直接子育て施策に関する意見じゃなくすみません。

- ◆ クーポンでインフルエンザの接種が今年は出来て良かったです。クーポン配布を小学生まで広げてほしいです。
- ◆ 障がい児に合った施設を増やして欲しいです。少ないから。
- ◆ 子育てをして楽しいと思えるような工夫を保護者のニーズに合わせて作っていくことが必要。保育所の入所については柔軟に出来るような仕組みを作ること。
- ◆ 保育園を探す際に特色が様々で何件もまわりました。特色を書いた紙などが市に置いてあると助かります。
- ◆ 保育料の平等。地域で給食の対応の違い。大分市のみアレルギー対応が悪く、大分市の教育委員会の対応が一番よくない対応でした。

大分市【小学生保護者】21件

- ◆ 自分が休みの日でも子どもの面倒があり、リフレッシュしたいと思う事がある。1カ月に1回、もしくは2カ月に1回でいいので子どもを預けてゆっくりする時間を持ちたい。まあ、有給とって子どもを保育園に預ければいいのですが。
- ◆ 育児をしていく上で共働き家庭がかなり増えているので一番手のかかる頃（1歳～小学校低学年）のサポートの強化をしてほしい。「今の時代、母も父も働いているから協力して育児にがんばりましょう！」と言うけど、なかなかうまくはいかない。協力してくれる家族・学校・地域・行政機関との橋渡しとなる人を見つけるのが大変。公言されても伝わっていないのが現実だと思う。
- ◆ 給付金として一時的にお金を配っても何に使ったのか実感もありがたみもなく終わってしまうので、給食費の無償化や小学生まで医療費助成など着実に使われるものに対して支援してほしい。給食で栄養を取る子もいるといいます。朝ご飯を食べない子がたくさんいるといいます。しっかり食べてしっかり勉強できる体勢を作って欲しいです。
- ◆ 経済的支援等を望むのは親として甘えがあると思う。ただ、子どもがもっと安全に遊べる公園があっていいと思う。周りの家のことを考えボール遊びのできない公園が増え、外で思い切り遊びたくても遊べない。もっとアスレチック公園など自然と遊べる場所を作って欲しい。

- ◆ 子どもの医療費や学校に関わる支援など、子育てするには厳しい状況だと思います。中学卒業までの医療費免除などもう少し支援があると本当に助かります。
- ◆ 子どもが小学3年になってから転入してきたので未就園・未就学児に受けられる県や市のサービスについて全く知りません。なので、あまり参考にならない回答かもしれませんが、医療費助成をせめて小学6年終了までしてもらえるとありがたいです。あるいは、小2～3までの低学年のうちだけでも。
- ◆ 私の住んでいるところでは、団地内の公園で「子どものボール遊びを禁止しよう」という動きがある。公園周辺の住民からの苦情を受けてのようだが、子どもはどこで遊べばいいのかわからない。子ども達が安心して遊べる場所がほしい。日頃から育成クラブを利用している。先生にとってもお世話になっていてとても大変なお仕事だと感じる。先生たちの待遇をもっと良くしていい職員の確保に努めてほしい。
- ◆ 子ども手当は年齢が上がるほど多くしてほしい。中学生からお金がかかることが多いと思う。医療費も援助してほしい。
- ◆ 子育ては家庭でという習慣の見直しをした方が良いのではないか。親や子どもの希望があれば、子どもが寄宿でき教育・生活できる場所やシステムがあり、いつでも誰でも利用できるようなになればいろいろな問題の解決になるのでは。小・中学校にエアコンがない(異常気象なのに)。付けてほしい。夏休みを短くして給食の期間を増やして欲しい。公園が少ない(避難場所が少ない)。道路の歩道が狭く斜めになっている所が多いのでベビーカーが押しづらい。高齢者も増えているのに街中の段差が多すぎる。給食や授業料の無償化を希望。
- ◆ 熊本や福岡に行ったら市が運営する、動植物園がありました。大分にも作ってほしいです。入園料が安いので気軽に遊びに行けそうで子どもたちも喜ぶと思います。
- ◆ 転勤族の為、全国どこでも同じシステムで支援や情報が受けられる様になるといいと思う。転校の際の子どもの気持ちなどのフォローがあると安心(特に高学年)。
- ◆ 大分市は特に出産や子育てに対して待遇がうすいと思う。医療や子育て・出産に関してもっと経済支援が欲しい。
- ◆ 大分駅周辺には公園が少ないのであったらうれしいです。

- ◆ 乳幼児の時は医療費が無料だったり、児童手当が多かったりするのに、小・中学校になるとなにもなくて。よく考えると小さいころより小中高の方がよりお金が必要だと思いました。少し小さいころばかり支援がありすぎではないですか。私は長男を出産した時は、今のような支援はなかったような気がします。やはり、子育ては子どもが就職するまで手厚い支援があるとみなさん、子どもを産んでみようという気持ちと安心が出来ると思います。
- ◆ 子どもが通っている学校（上戸次小学校）には放課後児童クラブがないので働きに行けない。学校まで車で送迎するので働きづらい。送迎バスを出してほしい。
- ◆ 長く最後まで寄り添ってもらえる場所があるといいです。子どもには助けが必要です。
- ◆ 近くに公園が少なく、外で遊べる場所がありません。空地に遊具のある公園が出来たらいいなと思います。
- ◆ こういうアンケートに私たちの納めた税金を使わないでほしい。とても無駄だと思います。
- ◆ 学校の近くの市営（県営）住宅に母子家庭の家族がすぐ入れるように数を増やしてください。（明治地区）。実家に住んでいるためひとり親家庭の支援を受けられず、学校の給食費や病院代も免除にならないので普通に払っているが厳しい。
- ◆ 子どもがいると経済的に負担が大きいと思う。この先、中・高校生になりさらに負担が増すと思うと不安でしかない。夫はそもそもあてにできないし、経済的に苦しくなるばかりです。夫の給料は上がらないのに物価は高くなる。社会と行政で子育て世帯への協力や支援をしてほしいし、うけやすい環境にならない限り、子どもを産む事をおすすめもしたくないです。
- ◆ ひとり親がフルタイムで働いているため、支援の対象外になってしまうものが多い。限度額をギリギリ超えていることで結果的に不利益を被ることが多々あるように感じます。サービスの狭間にある人は困っていても手だてがありません。

別府市【就学前児童保護者】 39 件

- ◆ 共働き家庭が参加できる土日サークルや、地域の人と関わりあえるサービス等も充実してほしい。県内の会社に幼い子どものいる家庭への就業時間短縮の条例などの策定や、行使力のあることをしてほしい。これからの日本は女性も働かないと成り立たないことをふまえ、どう女性の社会進出への後押しを男性の意識改革もふまえやっていけるかが大切だと思います。
- ◆ 三交代勤務をしているので、家族の大きな協力がないと育てられない。保育園の時間帯だけでは自分の勤務時間と合わない。父親は仕事で県外にいたので休日に戻ってきた時しか協力が得られないので、仕事も育児も家事もと負担は大きいと感じる。こちらに戻ってきてほしいがなかなか就職口が少なく難しい。子どもはもっと欲しいと思うが現実的には難しいと思う。保育園も希望したところには入れなかった。保育園側は協力的だったが、市は優先順位が低く、入れなかったとしか言わず、代案もなく無責任だと感じた。少子化なのに待機児童となる仕組みはおかしいと思う。
- ◆ 当方、自営のため父親も育児に比較的参画できていますが、フルタイムで共働きを考えると子どものためにかかる時間は極限られたものになるだろうと思います。介護にも同じことが言えるのですが、どうしても日中細切れの時間の休みが取れる就業スタイル・サポートがあれば子育て家庭にはどれだけありがたいものかと感じます。
- ◆ 保育園の園庭の開放を県や市で決めてほしい。4年間通っているが、子どもがどんな環境でどのような日々を過ごしているのか全く分からない。参観日も一度もないし、保育室へ入ったこともないので不安がある。
- ◆ 離婚の際に1人親になり、子育てや働く中での支援をスムーズに受けられる様にしていただきたいと感じた。例えば、市営住宅や保育園の入園を優先的にやって頂く。
- ◆ 経済的支援が一番必要かと思います。インフルエンザなどワクチンの無料など。昔は出産したら市から肌着などくれていたのに今は何もない。オムツくらいくれたらいいのにとします。
- ◆ 経済的にも大変なので国がもうちょっと子どものためにお金を使ってほしいです。

- ◆ 近所に同じ年の子がいるなど思っても、接点がなくて話す機会もない。支援センターや公園に行けばそこに来ている人たちと話すけど、近所の人たちとの触れ合いがもっとあればいいと思う。夫の転勤や結婚で大分に来たという人が割と多い気がします。県外からくると、なかなか知り合いもいなくて寂しいので、県外から来たママ同士や同じ県出身の人と時々話したくなる。
- ◆ 乳幼児健診を受ける時に、上の子や下の子を見てもらえると助かります。兄弟をつれていくと中々話に集中できないからです。乳幼児健診の受付時間がもう少し長いと嬉しいです。今の仕事がお昼過ぎまでであるので、ギリギリ又は間に合わない時があるからです。
- ◆ 他県から引っ越ししてきて、初めての土地や風習など慣れないことも多く、近くに頼れる人もいなく、時々辛いと感じます。今年度は、地区の組長を引き受けましたが、子どもが1歳なのでとても大変です。地域の方は、他人の家庭の事情までは分からなくて当たり前ですが、「組長をやって当たり前！」の様に言われたりして、子どもの世話、私自身の仕事や体調の事もあり、市報や回覧を配るのが遅くなる時が有り、「遅い」・「ちゃんとやれ」と家に怒鳴りに来た人がいてとても嫌な思いをしました。もう近所を歩くのは億劫です。思いやりの心が一人ひとりない限り、「支援」は難しいのではないかと 생각합니다。
- ◆ 別府市在住ですが、自分の母親がおらず、夫の両親も高齢で頼れる人が身近にいないため、子育てに関する行政の政策や地域の方々にとっても助けて頂けると思い感謝しています。私の場合、夫もとても育児に対して協力的なので、出産後うつなどになることはありませんでしたが、やはり、言葉の通じない赤ちゃんと二人きりなお母さんは大変な思いをされている方が多いのだろうと。テレビで悲しいニュースを見ると、一概に批判できないようになりました。男性も育児に対して同様の意識が持てるような社会・職場環境になると良いなと思います。また、子どもを預けなくても一緒に仕事に出勤できるような職場が大分にも出来ると思います。
- ◆ 公立保育園に申し込みしたのですが、入れず先に再就職が決まってしまう、子どもをどこに預けるのかとても困りました。結局私立幼稚園に無理に入れてもらい、今は問題ないですが、保育園とは預かり時間や休みが違うので仕事との両立がとても大変です。公立保育園を待っているときにも「市役所に直接行って頼み込んだら仕事決まっていなくても入れた」という話もいくつも聞きました。待機児童を減らすのはとても大変なことだとは思いますが、申請から入園まで皆が分かりやすくストレスなく出来るようにしてほしいです。

- ◆ 子どもが多い方への税金や何かの補助があったら助かるなと感じます。子育てクーポンとても役に立ちます。これからもどうぞよろしくお願いします。
- ◆ 3人子どもがいて、第1子が小学校に上がると、第2子・第3子の保育料が当たり前にかかることがおかしい。市町村で病院代がかかる年齢が違うこと。別府市では小学校からなのでとても不公平。
- ◆ こんなことしても大して変わらない。年々苦しい生活。いつになったら実現しますか？子どもが増えたら保険料高いし、働くばかりで手元にお金が残らないし、子どもとゆっくり遊んでいる暇もない。そんな世の中では子どもを増やす人はいないと思います。
- ◆ 病児保育室利用には小児科医の受診でないと受入が出来ないと言われ困った。公園の遊具のメンテナンス？壊れていたりするので少し気になります。寒い日、暑い日や雨の時など、公園に行くのが難しいので体育館とかの広い室内の開放とかがあればうれしいです。
- ◆ 保育園までは仕事も難なくフルタイムで働けていましたが、幼稚園入園、小学校入学と同時にフルタイムで働くことが難しくなります。住んでいる地区によって小学校は決まっているのに、児童クラブの利用可能時間が小学校によって違うのは働く親にとっては悩ましい、問題です。両親ともにフルタイムで働くという前提で支援をして頂きたいと強く願います。そうすれば出生率も雇用率も経済も上向きになるのではないのでしょうか。母親が専業主婦、パートタイム労働は昔の話です。
- ◆ 学童保育での休暇中の給食制度があるといいなと思います。学童の時間も19時までの所や、17時50分までと差がありすぎるので統一してください。フルタイムで17時50分は間に合わない。核家族での仕事と家事の両立ではとても大変な事なので、低学年児の共働き家庭は想像以上に支援が必要だと思います。少子化になるのも仕方ないのかなと思う。
- ◆ 子育て世代に対する住宅の支援を行ってほしい。
- ◆ 乳幼児医療の年齢の拡大をしてほしい。大分市のように小学校卒業まで助成してほしい。

- ◆ 同じことをするのも、センス良く可愛くおしゃれだと楽しくなります。プラス人間ですので健康に良いとなればとてもうれしくなります。しかし、自分の白髪を染めるのもうまくいかない程、年々実力は衰えてまいります。まずは、情報だけでもインプットしていつか時間がたっぷりできたら、ゆっくり取り組んで、家庭も仕事もとにかく、とかく時間に追われがちです。ゆっくりのんびり落ち着いて丁寧に1つのことをじっくり。保育園や学校では工作などに取り組んでほしい。息子の保育園では工作の作品がとてもかわいらしくて、飾って素敵なインテリアになってくれます。おしゃれでかわいい作品を楽しみにしています。

- ◆ 収入に対して税金は高く、子どもに対する支援金は減額されたり、給付されないと言う事がおかしい。幼稚園に通わせているが収入が多いせいで返還される保育料も全くない。税金と言う形で貢献しているのに子育てに関しての不平等さには憤りを感じる。収入が少ない人でも会社から手当をもらえる制度があり、減免・返還制度など様々なサービスを受けられ、正直そういった人達の方が手元に残るお金が多いのでは？と思ってしまう。子育て情報を積極的に得ようとする方は沢山サービスを受けられ、知らなかったばかりに受けられなかったと言う事が多かった。母親全てが外向き性格ではないから、子育て支援がこれだけ充実しているというアピールをもっとしてもらいたい。家に居ても、情報が得られるように、電話・ダイレクトメールとかあるといいのかもと思った。乳児期の訪問しかなかったので、就学まで気にかけてくれると嬉しかったと思った。父親の会社の子育てに対する配慮が不足しているため、もっと行政から働き掛けをしてもらいたいと思った。子どもが発達遅滞で療育・ST・OTと様々な訓練を受けるに当たり、相当なストレスを負い、主人が参加できない状況があり、子どもがもう一人欲しいと思っても、それどころではなかった。母親に対する行政からのフォローが積極的にあれば嬉しかったなと思う。

- ◆ 乳児健診の際、対応の良い人と悪い人の差があるように感じました。いろいろな母親がいると思いますが、保健師さんの対応・話し方など統一して頂きたいです。最低限、笑顔で丁寧に話すなど。

- ◆ 現在住んでいる自治区において、子どものための行事などが全くない。前は子ども会やおみこし、地域運動会などを通し近所の住民からも育ててくれていました。市が直接各家庭に支援するのも良いが、もう一度昔に戻れる様、市が自治区に対し、支援・指導すべきと思う。私たちは公民館を老人の集会場としか思っていない。

- ◆ 大分県母子寡婦福祉資金貸付金の就学支度資金はともかく修学資金を出産育児一時金の直接支払い制度みたいに、市から学校に直接支払いに出来ないでしょうか？学校によって金額が異なるため、難しいとは思いますが、制度を利用している人で、ある程度対応した人に適応するなど検討してほしいです。
- ◆ 子育てにはたくさんのお金と時間がかかるので子ども手当やチケットの配布は大変助かります。
- ◆ 別府公園の遊具を増やしてほしい。大きい滑り台だけなので小さい子用の遊具があれば嬉しいです。
- ◆ 幼稚園・学校の運動会やイベントなどの振替休日は預ける先がなくて困ることが多いです。
- ◆ インフルエンザなどの予防接種料金は中学生までは無料にしてください。医療費なども無料になる年齢をもう少し上げてもらえると大変助かります。
- ◆ 小学校や中学校入学を校区別に決めるのではなく、各家庭、それぞれに対応した学校を選択できるようにしてほしい。市外であっても。乳幼児受給者証をせめて小学校卒業まで認めて欲しい。
- ◆ 子育てほっとクーポンは使いにくい。支援する気があるのなら入金してください。
- ◆ 毎月、一時預かりを利用しているが、利用者が多く、自分が体調の悪い時など緊急で預けたいときに預けられないので改善してほしい。
- ◆ 出産後、中途採用で就職した場合、保育所の空きがなく、せっかく採用されても仕事を諦めなければならない事もあります。就職活動と保育所探しの2つを同時に行い、期の途中での入園は本当に厳しい現実です。育休明けの女性は計画を立てやすいですが、一旦離職して再就職を希望する者にも勤務開始時期の希望や保育所の優先的な入園を聞いてほしいです。
- ◆ 保育料が高くてなかなか預けられない。子育てしやすい職場を増やして欲しい。

- ◆ 仕事を行っていくにあたって、保育所、特に病気の時の保育先に困ってしまうことがある。病気の子どもを預けるのはどうかという考えもあるが、何度も熱を出したりすれば、仕事を休むことも難しいときがある。休めるが有給が無くなった時、給料が減ってしまう。病児保育もあるが利用が難しい。朝、出勤前に受診させて病児保育の手続きをしていたら出勤時間に間に合わない。
- ◆ 待機児童が多いため、希望する保育所になかなか入れません。人数等の関係はあると思いますが、同じ年代の子ども同士で触れ合えることができたかなって思います。
- ◆ 子育てクーポンはインフルエンザ以外でも使えるようにしてほしいです。
- ◆ 3歳児健診の時の質問で、「友達の名前は言えますか」と聞かれますが、あの質問は不安になりますのでやめてほしいです。別府市役所におむつ替えベッドがないのでびっくりしました。
- ◆ ファミリーサポートの充実化に向けて検討してほしい。友働きで1番助けてほしい状況は、保育園に預けている子どもの体調の変化に対する突発的なお迎えだと思う。病児保育のサポートを充実してほしい。民間業者ががんばってサービスの提供をしてくれているが、やはり料金が高いため、月に何度も利用するのは大変難しい。

別府市【小学生保護者】17件

- ◆ 今の時代、やはり何にしてもお金が必要です。子どもに与えたり、体験させたくても料金が高いとあきらめることが多い。支援金や料金設定など改善してほしい。病院代もバカにならないのでちょっと悪いくらいでは連れて行かないです。
- ◆ 母親ですが、以前はフルタイム業務で育児休業も取り職場復帰しましたが、以前のように働けず（残業や休日出勤ができないとかで）同僚からの風当たりも悪くなり退職しました。仕方ないと思う部分もありますが、復帰して数年くらいは業務量の少ない職場などを希望できればよかったとは思いますが。子育て中の親自身が足手まといになっている感を持たずに働ける環境がもっとあればいいなと思います。
- ◆ 別府市は子育て支援センターが多く、それぞれの施設でイベントも充実しており恵まれていると感じます。

- ◆ 別府市在住です。高1男子、小6男子、小3女兒の子育て中です。出産、育児に関してはすでに通過したことなので今のことはわかりませんが、預けることばかりにサービスが向上していて保育・教育内容がおろそかになっています。時間を増やすのではなく、子どものために預けられる時間（8時間）を守らせるようにしたり、支援は小学校も医療無料にしたりする経済支援をしてほしいと思っていました。別府市大平山小学校5・6年生の学級崩壊はひどいものです。教育委員会では手がおえないと逃げてばかりです。サービスばかり重視せず、子育ての内容をもっと考えてほしい。連携してください。
- ◆ 公的な支援は昔に比べ、とても充実していると思います。家庭による違いはあるとは思いますが、全てを母親任せにしては、父親であれば次に子どもを産むのにためらいます。共働きでありながら、家事は女の仕事と思っている男性の意識を変えなければ子どもの数は増えないと思います。
- ◆ 頑張っけて乗り越える人。結果的に弱い人は助けられて、頑張る人には何一つのメリットもないのがよく分かりません。私は高所得者だからと言って、子ども手当はいただいでいません。だけど、税金は高く取られ、子どもにも時間的に犠牲をはらうことは多く、経費も掛かります。休みも少ないからゆっくりできないのに、こういう制度の在り方は全く分かりません。大変だから子どもは1人とか2人とかいいながらゆっくり生活するのは別にいいけど、大変でも4人産んでフルタイムで働いて給料いっぱいだったら子ども手当はもらえないことが全く理解できません。国が色々な制度を考えても大変な思いはしたくないという人たちの考え方が変わらない限り、出生率も上がらないと思います。
- ◆ ワークライフバランスという言葉が独り歩きしている現実があるように思えます。現在育休を取得していますが、復帰すればフルタイム勤務となります。勤務時間はあつてないようなもので、保育所が開いている最大限まで働かざるを得ません（19時まで）。こんな生活をしていて、子どもを健全に育てる家庭環境が築けるだろうか不安です。保育所などの預かりの時間を拡大することが何か子育てに役立つでしょうか。働く側の視点に立つたとき、子どもが親との関わりの時間が短く、本当に社会の宝を育てることが出来るのか、疑問があります。社会全体として労働力は必要ですし、国力として30代～40代は戦力としても必要ですが、父親や母親が家庭での役割を果たすことも大切な使命です。ワークライフバランスのために何が本当に役立つのか、行政としてもご思案いただければありがたいです。

- ◆ フルタイムで働くとは残業をこなしても、母子家庭での給料は専門職等に比べても低く、子どもとの時間を優先してパートになるとなおさら給料は低い。フルタイムだと子どものために働いているのに子どもと触れ合えず何のために働いているのか分からなくなる。だからと言って、パートになると生活が全くできなくなる。悪循環だし、親が貧困でいるとその子どもも将来貧困に悩むことが多くなるという負のスパイラルがあると先日ニュースを見ていて不安になった。いくら偉い人達が話し合いをしても変化を感じられない。

- ◆ 継続的な支援・環境・職場での理解等、全てにおいて子育てしづらい状態にあると思う。いくら父親が子育てに参加しようと思ったところで職場にその立場に理解のある上司がいなければ分かってもらえないし、休みなんか取れるはずもない。ただそれは、母親も同じで、一応理解を示した顔をするが、実際に子どもの病気で長期休んだり、学校行事で休みが重なったりするとぎりぎりの人数でみんな働いているので他の人に負担がかかるので、うとまれるのは目に見えているため、休みは申請しづらい。休んだらやすんだらで、パート・アルバイトであれば収入は減るし、それに関しての支援も少ない。保育園も時間が制限されているため、長時間勤務や交代制の時間変動勤務は難しい。そうすると無認可に預けなければいけない場合も出てくるし、それで事故が起これば母親がなぜそんなところに預けたのかと非難される。相談窓口も、母親はおそらく、こんなことで相談しても良いのかとまじめな人ほど思って相談しにくいと思う。私が一番良かったのは、子育て支援センターであった、「ノーバディズパーフェクト」の集まりが一番役に立ったし、ストレスが軽減できたのではないと思う。「みんな完璧じゃないし、みんな初めてだから大丈夫」そう言ってくれる人がもっと増えれば良いと思う。

- ◆ 病児保育（小学高学年でも可）を増やして欲しいです。病児保育へ預けるときに、かかりつけ医の診断書をもって施設が開くのを待つと、仕事に遅刻する時間です。遅刻するなら仕事を休む方が職場上よく、なんのための病児保育か分かりません。もう少し働く核家族の為に対策を考えてもらえたら助かります。

- ◆ 別府市は24時間子どもを診てくれる病院がない。23時以降は大分こども病院を紹介される。別府からは遠いので何とかしてほしい。

- ◆ 市町村によってかなりの差がありますが、子どもの病院代などの補助が別府市は小学校に上がるまでと。低所得家庭が病院に行けるお金がないため、連れて行けないという現実。就学援助とは別に所得の低い家庭にはそれなりの補助があっても良いのではと考えています。病院代などの返還、あるといいですね。母子・父子家庭の方がなにかと恵まれた補助かと思います。所得関係ないですもんね、あまり。
- ◆ 我が家は学校へ行くよりも公民館が遠く利用したことがありません。学校からの帰宅後に行くところがありません。
- ◆ 小学生の放課後学習教室があるとありがたいです。学習が難しくなりはじめ、親の言うこともあまり聞かない年頃になりました。塾も考えましたが、月謝が高くなかなか行かせられません。地域の方とのふれあいも感じられるような取り組みがあるといいなと日々思っています。(中学生とかもあるとうれしいです。)
- ◆ 保護者会やPTA、男性対象の会が増えてほしい。異性に育児の話聞くよりも、同じ父親としての意見が見聞きできた方が理解しやすい事もあると思うので。男性の育児に関しての意見を吸い上げてほしい。イクメンだけでなくそうでない派の意見も載せてほしい。地域の公園を整備して、もっと子どもが地域で駆け回れる様にしてほしい。スマホの規制を作してほしい。学校教育について真剣に検討してほしい。
- ◆ 東京から小4で市へ転入してきました。医療費がかかるようになり驚いた。医療費を小学生12歳までは無料化にしてほしい。他の自治体ではそのようなところが多かったと思う。インフルエンザワクチンの補助も出ない。
- ◆ 子育て支援とは名ばかりで、子どものためには何も役立つことはない。限られた人しか利用できない制度では意味がないと思います。

中津市【就学前児童保護者】 39 件

- ◆ 上の子が「発達障がい」と診断され訓練を受けています。子育てほっとクーポンのおかげで、訓練時は下の子は預けて、上の子の訓練に付き添うことが出来ました。
- ◆ 社会、職場の方々の子育てへの理解をしてくれると子育て中の母親も働きやすくなると思います。予算的に無理かもしれませんが、子どものいる家庭へ、県内の子育て情報や無料・有料のイベントなどの情報などを月に 1 回など郵送してくれたらと思います。父親側が育児休業制度を使うにもやはり会社の理解が得られないし、給料面でも難しいのが現実です。
- ◆ 中津は子どもの人数が多いように思います。保育園の入所も困難になりつつあり、保育料も高いように感じます。3 歳までは 3 人目より無料なのですが、3 歳以上になると、所得により高く、上の子の学費もかかり、かなり負担になり大変です。
- ◆ 大分県では、おおいたにこにこ保育支援事業があるので子育てで少しは経済面での負担が軽減されてはいますが、4 人の子どもを育てようとするとは実際はかなり厳しい所もあります。母親がもっと育児と仕事を両立できるよう事業所などの協力を求めています。口では子どもが悪い時は休んでもいいよと言われるが、実際は休みが取りづらく、又、他の人へ気を使うので大変です。昨年からは保育料がかなり上がったように感じます。(月 6000 円ぐらい)。控除が無くなったからというような説明を受けたのですが、子どもが多いのに控除が無くなり保育料が上がると経済的な負担が大きくなるため少子化の改善にはつながらないと思います。
- ◆ 自営業で土日が忙しいのに保育園が休みのため、土日祝日と続くとクタクタになります。保育士たちを交代で休みにして、基本的に保育園は 365 日開けてほしいです。病気等の理由がなくても、月 1 日くらい一時預かりを利用できたら良いと思います。仕事も育児もない時間があつたらすごくホッと出来ると思う。
- ◆ 医療費の補助を中学生までして欲しい。他の市町村では助成している所もある。
- ◆ 以前夜中に子どもの発作が起き、どうしたらよいか分からず、「いつでも子育てホッとライン」に電話したが何度かけてもずっと話中のままつながらなかった。中津市は、子ども医療費負担なしが就学前に終了してしまうのがとても困っています。せめて小学校の間は医療費をなくしてほしいです。

- ◆ 小学校の学童は小学3年生までですが、6年生までにしてもらいたいです。今の世の中、子どもを一人で家に置いておくのはとても不安です。子育て支援と言って、色々されていますが、保育士の給料は安すぎると思います。だから保育士になりたいと思う人も少なくなり、保育所側も受け入れを拒否せざるおえなくなることもあると思います。保育士の給料をもう少し上げてもらいたいです。
- ◆ 子育てクーポンは使いにくいので不要。それよりも、幼児から学童期児童が安心して思いっきり遊べる室内の施設がもっとあっちこちにほしい。有料でもいいので。山形県の施設を見習ってほしい。市町村を超えた子育てMAPが欲しい。これも山形県の庄内地域が進んでいる。幼稚園の数が少ない。公立保育園を2年保育にしてほしい。転入者は保育園、幼稚園ともに入るのが難しい。
- ◆ 子ども医療費無料制度は今、市町村ごとに無料期間が違うが、高校生まで無料に統一してほしい。中津市は小学校入学まで無料だが、他の市では中学まで無料など様々です。医療費が子どもの数が多くなれば出費がかさむので補助期間を延ばしてほしいです。
- ◆ 中津市では、母親が育児に一段落して働きたくても保育園に入れるのがとても難しく仕事をしていないとまず入れないと市役所の子育て支援課から言われます。でも、預ける場所がないのに仕事が決まるわけではないです。とても矛盾しています。国は女性がどんどん働いて輝く女性をと言いますが、働きたくても子どもを預ける場所がないから働けないのです。中津市には保育園に入れない待機児童が沢山います。もう何年も前からずっとそうみたいです。子育て支援課で働いている人は沢山いるのに何をしているのだろうと思います。国は何をしているのだろうと思います。もっと子どもを育てやすい国にしてほしいです。後、ニュースで虐待が目立っているので、子どもの命が失われないようにもっと注意深く早く処置をしてほしいです。よろしくお願いします。
- ◆ 真に子どもの健康を大切にする食があまりに少ない。給食は地産地消、伝統的和食のごはん・みそ汁・漬物を基本に、煮物や和え物、納豆など少量ずつが良く、パン、カタカナの食べ物や牛乳は余計。もしくは休日に各家庭で食べたい人が食べたらよく、その食べ方で地域の農業推進・経済支援など人と人とのつながり、子どもの体作り、血を作り、肉となり考え方となる、本当に最優先事項であると確信します。あらゆる問題の根っこは食にあり。
- ◆ 子どもが病気などで保育所などに行けないが仕事も休めないで病児保育をしてくれるところがあれば仕事もしやすい。病後ではなく病児保育だと良い。

- ◆ 子どもが3人います。パートタイムで働いていますが、春からは中津市では就労時間が短いので4時30分までしか預かってもらえません。4時30分までにお迎えに行ける仕事にするしかありません。本当に困ります。
- ◆ 第3子からの保育料（中津市は3歳まで無料）、就学（小・中・高）の授業料の完全無料化をお願いします。
- ◆ 夫婦共働きフルタイムでも、子どもを幼稚園に通わせたい。夏休みなどがあるため通わせてあげられない。
- ◆ それぞれの市町村の財政や環境にもよると思うのですが、市町村によって子育てのしやすさの格差があるように感じます。中津市は、やっと今年度ファミリーサポートが始まったところですし、設備の整った公園が少ない様に思います。こども救急電話相談事業は大変良い取り組みだと思います。判断の付かない時に、何度か利用させてもらいました。今後も続けて欲しいです。
- ◆ 子どもの医療費無料を中学生くらいまで延ばしてもらえると助かります。保育料をもう少し安く、入りやすい様にしてほしいです。
- ◆ 祖父母がいるので特に困ったことはないが、周りの話を聞くともっと頼れる人や場所等があればいいなと思った。そういったことをもっとアピールしてくれると嬉しい。行ったことのない施設へ行くと、例えば児童館とか、初めての人は逆に孤独を感じるというか、アウェー感というか行きづらいなと思った。だからそれ以来全く行く気にならない。近寄りたくない。職員が特定の人と仲良く話したりして不愉快だった。
- ◆ 人付き合いが苦手な親もいるので、そういった方々の支援センターを利用するときの環境を作って欲しい。どんな人でも利用しやすい状況にしてほしい。
- ◆ 働いているので、子どもが病気の時は年休を使うしかない。入院したときなどは足りなくなる。病児保育などを無料又は割安に利用できるととても助かる。

- ◆ 一時預かりは前日に保育所側からドタキャンされたり、ファミリーサポートは登録しているものの、支援会員の斡旋が行われないうまま放置されている等、正直名前ばかり立派で内容が伴ってないと感じます。他県から転居して1年ですが、以前の支援制度が充実していた自治体では子育て世帯以外も支援制度に詳しく理解がありました。まずは各制度の認知度を上げ、周りから理解を得ることが優先なのではないでしょうか。子育てにより良い世になるよう、期待しております。どうぞよろしくお願いいたします。
- ◆ 本耶馬溪町です。休日になるといつも思うことです。公園が欲しいです。車の少ない道路で子どもを遊ばせていますが、時々通る車はすごくスピードを出して通ります。何度もひやりとしました。公園を作ってください。支所の上のほうにはありますが、わざわざ行けません。
- ◆ 健診や学業の場で病院の先生のように軽く遅れている事をその子の育ちも知らずに言う人たちが増え、すぐに知能を疑われたり、すぐに訓練に來いと言う人もいて信じられない。以前はもう少し理解があったと思う。もし自分が言われた立場の時、心はどう思ったのでしょうか。子ども本人の目の前で言われたり、心に傷がつくことを平然と言う人やそのシステムに不安な事だらけです。親子さんよりよく聞くようになり、知る事は大事ですが、その子その子の成長を見ない社会になってきている。個性として見ていない環境ではなくなるのでしょうか。
- ◆ 父親が仕事ばかり。無駄なその他の委員会などを減らして、仕事と家族に集中できるようにしてほしい。
- ◆ 子育て環境や、支援の内容は市町村によってばらつきがあると思います。他の市町村の取組の中で良い点はぜひ自分の所でも取り入れて欲しいなと思います。核家族が増えているので、頼れる人や場所が限られていると思うのですが、ファミサポなどを利用するのはどこか不安があるのが現実です。また、これは個人の考え方の問題なのかもしれませんが、専業主婦なのに保育所の一時預かりを利用して良いのか？と感じるところがあるので、利用しても大丈夫！という周知の拡大をしてほしいと思います。
- ◆ 保育料が高すぎ。保育所の入所を現在就業中の人を優先にされたら仕事を探すことすらできないし、経済的に困っていても仕事をする事が出来ない。
- ◆ 医療費を小学生からかかるのをやめてほしい。まだ小さいうちは病気もけがもするので。お金がかかると生活も厳しくなる。お金を気にして病院に連れて行かない親もいるのではと思います。

- ◆ 子どもと一緒に出掛けられるような施設（公園以外）が出来たらいいなと思います。近くにそういう所がないため、子どもたちと出掛ける際、行き場にいつも困るため。雨の日や寒い日でも行けるように屋内施設があればいいなと思います。
- ◆ 中津は小児病棟（救急）が存在するため助かります。保育料を全額・税金にして頂けるとありがたい。税金、年金、健康保険と給料の 1/3 を取られ、高齢の方への行政サービスに偏りすぎています。税金はすべての世代に均一に掛けてください。すべての子どもに均一の保育を望みます。差別なくお願いします。
- ◆ 保育所に入りたくて入れないのは本当に困るけど、その原因は先生になる人が少ないからでは。先生たちは本当に大変だろうと、保育所に子どもを預け出して感じているので、もっと割にあった給料を支給してあげてほしい。
- ◆ インフルエンザの予防接種の金額が高い。高齢者は 4 千円代なのに、子どもは 7,500 円なのか？同じくらいにならないでしょうか。ベビーカーを押しにくい所が多い。
- ◆ インフルエンザの予防接種の公費負担化。小中学生の医療費無料化。学校給食の内容見直し。発達障がい児のいる家庭のサポートを充実させる。
- ◆ 室内で自由に遊ばせられる施設。特に日曜日に車で連れていくことが出来る場所を中津市に作って欲しいです。北九州にある「元気の森」のような施設。中津にある子育て支援のさくらっこ広場や小児科でやっている広場も日曜が休みのため、連れていくことが出来ない。私は主人が単身赴任ですので、日曜日に子どもと二人で元気に遊ばせてあげられる室内の施設を所望します。お友達は土日にお父さんと出かける方が多いのでひとり親の人は連れていくところがないと思います。動物園や水族館はお金がかかるので、そんなに毎週は連れていくことが出来ません。是非、よろしくお願いします。
- ◆ 保育園の待機児童が中津市も多いと聞き、実際に入園できない子を持つ友達が多くてびっくりしています。仕事が決まらないと入園できない⇔預け先がないと働けないという負の連鎖をどうか早く解決して欲しいです。少子化、少子化とばかり言いますが、子育てしやすい環境、働きやすい環境を作らないと現状は全くよくなりません。中津市の子どもの医療費はせめて小学校卒業まで無料にしてほしいです。
- ◆ 1 月生まれで 1 年間育児休暇をもらい、仕事復帰する予定が、1 月生まれだと途中入園できず、1 年半も育休を取りづらい。市役所からは家から 30~40 分離れた保育所を勧められるが仕事との両立が厳しい。

- ◆ 保育所などの施設で働いている先生などの方（臨時）が、働きやすい環境や給料だと良いと思う。朝から夕方まで遅くまでいて、休む時間もないのではと心配です。
- ◆ 仕事を持つ母の立場としての実感は少しずつ働きやすい環境が整っていると感じる。急な用事や夜の仕事の時、子どもを預ける場所がなく、困る事が多い。社員だからと言われ無理をすることもあり、子どもに迷惑をかけていると感じる。仕事をしながら子育てしていくのは大変ですが同じように苦労しながら子育てしてきた先輩たちの話もぜひ聞かせてほしいと思う。
- ◆ 1号～3号までの保育料が違うのはどうしてでしょうか？同じ共働き、子どもでありお金が違いすぎる。こども園の1号に入りたければ最高でも1万7千円と安くてうらやましいです。又、同じ3人目でも1号と3号だと無料時期が違うのはどうしてでしょうか。

中津市【小学生保護者】13件

- ◆ 今まで大分県の中を転勤で子育てをしてきました。市町村によってかなり差があるなと感じました。医療費の助成は日田市がとてもよかったです。児童館は日出町がとてもよかったです。日田は公園がとても多く、子どもたちが外でたくさんのびのびと遊べるいい環境で、とても子育てがしやすかったです。中津は小学校の雰囲気がとてもよかったです。放課後クラブもとてもよかったです。のんびりしていて子育てしやすかったです。子どもの数が中々増えないのは子育てが大変だからだと思います。何が一番大変か、それはお金がとてもかかるという現実です。3人以上の家族には助成を増やせばと思いますが、なかなか難しいのでしょうか。中津・日田は4人子どもがいる方もかなりいます。頑張っ産んだ方やこれから産もうかと思っている人に経済的支援をお願いします。
- ◆ 隣の吉富町などと同様に医療費を中学校まで免除にして頂きたい。
- ◆ 中津市内でも地域に差がありとても不便だと思う。もっと子ども・お年寄りに優しい市であってほしい。田舎ほどほったらかしにされているように感じる。上の方々の為ではなく一般市民の為に行政も動いてほしい。
- ◆ 鶴居校区には子どもの人数は多いのに大きな公園が一つもないので子どもたちの遊

び場が無くて困っているという親の意見をたくさん聞く。豊前みたいに、病院の通院代を安くしてほしい。春休み夏休みなどに学童保育するみたいな紙を学校からもらったが、保育場所がいずれも児童館とかでむこうの地区の人は助かるだろうが、こちら側の方は遠いので預けたくても預けられない。その地区ごとにそういう場を設けないと意味がない。中途半端なやり方ばかりはやめてほしい。

- ◆ 中津市の小楠校区に学童保育を至急増やして欲しい。多くの人が困っています。
- ◆ 今現在、実家等の支援を得られなければ、子育てはとても困難な時代だと言っていいと思う。就労（中小企業では現実的に無理）的にも育児費用（教育）、放課後の子どもの居場所、経済格差、環境格差が育児格差を生む。少子化は今の日本では致し方ないのでは。
- ◆ 夏休みなど長期の休みになると学童のない4年になると少し不安があります。
- ◆ もっと「障がい児」に対する支援や地域の理解があると良いと思います。そのような子どもたちを持つ親は、精神的にも肉体的にも追いつめられていくと思います。
- ◆ 子どもが病気になり預かってくれる人がいなければ仕事を休むしかなく、そうすると会社からは冷遇されます。「休むならクビにする」と言われ、高熱のある子どもを1人家に置いて仕事に行くしかなくなる。これが現実です。
- ◆ 状況を変えられるのは行政のみ。パフォーマンスではなく、アンケート結果をいかに活かしていくかが鍵となると考える。ハートフルな施策対応をお願いしたい。
- ◆ 大分県民で良かったと思える事業拡大を希望します。
- ◆ 小学生も高学年になるとこのような問題も少なくなりますので中・高校生にあったサポートを大分県、中津市でももっと取り組む必要があります。
- ◆ 中学・高校まで医療費免除になると助かります。

日田市【就学前児童保護者】 37 件

- ◆ 日田市には児童館、チャイルドプラザがあり親子共々行くのを楽しみにしています。児童館がお休みの時、またプラザの近くで用事がある時は、プラザを利用します。娘は6歳でプラザにとっては、大きすぎる児童になるのかなと私は気にしています。まだ保育士さんには言われたことないですが、プラザは乳幼児向けと、パンフレットに記載されています。スペースが無いときは諦めますが、娘がこれから大きくなっても、プラザで遊ばせていただきたいです。私には訪ねる姉妹もいないので、児童館・プラザの存在はとてありがたいです。また、これは日田市の問題ですが、我が家の周辺に公園がなく父兄でもよく話題にのぼります。(日田市清岸寺町)。子ども達も遊ぶ所がなく、広い道路で鬼ごっこやドッチボールをしています。思いっきり体を動かせる公園があったらなあ切望しています。また、子どもが泣いていたら近所の方にあやしていただいたり、バスに乗る時にベビーカーを運んでくださったりと、人が支えてくださった時が一番ありがたいと感じました。お年寄り・ハンディのある方・子どもに手を差し伸べることが助け合いの精神だと思います。お年寄りと子どもは相性がいいです。ふれ合いの場は大事だと思います。昔の遊びを教える施設訪問等。
- ◆ 今日もニュースで虐待の話を聞きました。私に何が出来るのでしょうか。ずっと考えています。子育て支援、保育所にも預けられる私どもの家庭は十分です。どうか虐待をしてしまう親の家庭にこの支援を当ててほしいです。
- ◆ 子どもに関する制度のほとんどが名前だけで実施できていない。一時金を出すより毎月もっと子どもに対して支援してくれるお金を出してくれたほうがいい。
- ◆ 仕事を先に決めなければ、保育園へ入れず。仕事は保育園が決まらなければ出来ず。これでは、子どもを産むわけがない。日田市の取り組みにはびっくりする。
- ◆ 行政の対応はいつも受け身。そして、私も受け身。私以外にも多くの親が受け身であるとするれば、どちらかの意識を変えなければ前進が難しい問題だと思う。いくら支援策をおこなっても利用したいとは思えないならお金の無駄だし。
- ◆ 私は日田市住民ですが、小児医療が遅れていると感じます。施設も少ない。一度、予防接種を3つ一度に希望したら、「日田では2つまでが普通です」とDrから言われました。何が普通か？福岡では、3本同時接種が当たり前です。いろんな面(医療)で改革が必要だと感じています。

- ◆ 昨年、子育てクーポンが送られてきましたが、うちはインフルエンザの予防接種を受けないため使い道がありません。もっと使いようのあるような商品券等のほうが良いと思います。一時預かりなども本当に使える幅が狭いと思います。
- ◆ 現在、日田市では乳幼児医療が無料でとても助かります。今年度には子育てクーポン事業として、インフルエンザ予防接種時期に利用でき、子育て世代にとっては大変ありがたい政策です。今後もこのような政策を是非進めて頂きたいです。乳幼児までに限らず、小学生まで適用されるようになるのもっといいのですが。
- ◆ 子育てと介護の両立が大変なのでダブルケアに関する支援をもっと充実させてほしい。同居親の介護サービスを受けたかったが要支援 2 で同居家族がいるからと受けられるサービスが限られてしまった。もっと生活支援のサービスも受けられたら楽になったはずなのに、子育てとの両立で大変でした。だいたい2人の子育てに慣れてきましたが、もうすぐ育休が明けるので、さらに仕事に加わると思うと気が重いです。
- ◆ 子どもの特別給付金が減額となり廃止になるが、これからの未来の日本を背負っていく子どもたちへの支援を無くすことは、さらに少子化を招く事になると思う。若い世代での子育てをしている親をもっと支援すべきではないか。お金がないと子どもが産めないとは思いたくないが、お金がかかるのも事実であり、子どもに不憫な思いをさせたくないのも事実。少子かの世の中を少しでも改善しようと思うなら、国全体で支援していかうという気持ちなければこれからの日本も危ないのではないのでしょうか。
- ◆ 年々子ども支援は良くなっていると感じています。ただ、やはり子どもの数が多いほど、仕事は不可欠になり、3、4人目からは仕事のために子どもと過ごす時間が減ってきました。
- ◆ 任意での予防接種等の金銭的負担は全市町村で共通にしてほしいです。予算等の関係で各市町村違うのだとは思いますが、仕事の関係で急に別の市町村に引っ越しとかになった時に、以前の住んでいる地域では無料だったのに。そこを考えていただきたいです。これも引っ越して気づいたことですが、病院とかにかかった時の手続きを無くしてほしいです。産んだ病院に併設してある病院で健診や予防注射をしていたのですが、市町村が変わったら、受けられるけど、一度全額負担して、その後今の市に申請しないといけないとのことであきらめました。子どものことをよく分かってくれている所で診てもらいたかったので残念でした。

- ◆ 結婚を機に、福岡から日田へ転居してきました。日田は狭い町のせいか、地元同志の結びつきが多く、よそから来た人間が中々入り込めません。そのため、ママ友も作りにくいです。そういうよそから来た人のための、ママ・プレママサークルなどがあれば良いなと思います。
- ◆ 病後児保育サービスが市にもありますが、病気の子どもを慣れない環境に預けて仕事をしたいと思ったことがなく、一度も利用したことがありません。やはり、子どもが病気の時は親が看病したいと思います。そう考えると職場の理解がなければ働けず、子どもの成長に合わせて転職もしました。共働きが多いので子育て中も働きやすい環境ができると良いと思います。
- ◆ 1人目を出産し、子育ての大変さと楽しさを知りました。親族に子どもがおらず、高齢ではありますが、2人目を望み出産しました。子どもが二人いるというのは想像以上に大変ですが、上の子ども兄弟がいることの大変さと楽しさを日々実感しているようでやはり2人出産して良かったと思っています。この子たちの未来が明るいものになりますよう、子育てに対する支援をよろしくお願いします。
- ◆ 児童館、子育て支援センター、地域の子育てサロンをよく利用しています。いつもいろんな企画を考えて、参加しやすい雰囲気づくりを心掛けてくださりとてもありがたいです。
- ◆ 現在4人の子育て中ですごく大変です。経済的にも環境的にももっと子育てしやすい社会になってくれるように期待しています。
- ◆ 子育てに使うクーポンが出たけどまだ使ってないけど今度使わせてもらいます。
- ◆ 子どもを出産後、妻はうつ病になり妻はほとんど子どもと生活していない。うつ病により実家に戻したが、長期になった。そのため、自分の両親より同居を拒否され、今は自分の両親と同居している。子どもを夕方まで幼稚園に預けたいが、料金が高く、15時頃には、祖父に迎えに行ってもらっている。そのため、祖父が途中で仕事をやめて幼稚園に迎えに行っている。祖母は18時まで預けろというが、3人中2人が一号保育の為料金が高くなるため、預けられない。はっきり言って以前の制度の方がまだ良かった。それに、1号・2号・3号とか分かりにくい。書き物が多い。毎年申請がいつも大変です。
- ◆ クーポン券をもらって、予防接種で使おうかとしたら、使えないものもあった(ロタ)ので、少し苦しかった。

- ◆ 子育てサロンやすくすく相談など、いろいろ子育てに関して充実した部分も多く日頃から活用させていただき感謝しております。機会がありまして、大分市内の公園にちょくちょく行くのですが、公園の数が多い、遊具が充実している、広いなど、大分市は羨ましいな、子育てしやすそうだなと思うことが多々あります。また、大分市では、子どもルームが支所内にあり、その数も地域ごとなので、市内に多くあります。日田市の場合、公園の数が少ない、遊具が充実していない・古い、子どもルームの数が少ない、子どもルーム内のおもちゃが少ないと。申し訳ありませんが、不満も多くあります。子どもを安心して遊ばせる場所の充実をお願いしたいです。よろしくお願いします。

- ◆ 経済的な支援が少なすぎる。少子化と言うけれど、金銭的な面もどうかしてほしい。

- ◆ 今年の9月頃から働こうと考え中。下の子もその時期から幼稚園へ入れようと思っていたけど、4月から入れないと、9月には入れるかどうかわからないと言われ4月から入園予定。3歳までは金額も高く、経済的に苦しくなったので働こうかと考えているのに、働くまでの間の幼稚園代がすごくかかる。パートをしてもほとんど幼稚園代に消えるともよく人から聞くし、働いても幼稚園に通わせるのがやっとなら、ギリギリの生活をしなければならないのなら、働く意味があるのか。女性が働くのではなく、女性が働かなくてもゆっくり子育てに集中できるような環境づくりや、共働きしなくていいように夫の給料を上げるなどの対策をしてほしい。働きだしても子どもが風邪の時、仕事を休むのは大抵が母親。休みにくい職場もまだまだ多いと思う。

- ◆ おおいた子育てほっとクーポンの件で意見です。インフルエンザの注射で使いましたが、その時にクーポンは使わず、領収書を持って市役所へ行き使いました。子ども医療費助成金の手続きとそれほど変わらないのに、わざわざクーポン券を作る必要があるのでしょうか？使い道がインフルエンザだけだったので分かりませんが、経費の無駄ではないかと思ってしまいました。最近の市内は色々なところで公園が整備され、きれいでとても使いやすくていいなと思いました。

- ◆ 男性用の家事・育児教室を全員参加強制的に開いてほしい。

- ◆ 2人子どもがいますが、経済的に苦しいのでもう一人子どもが欲しくても諦めています。もっと子育てしやすい支援等があればいいなと思います。

- ◆ 3人の子どもを育てていますが、年が離れているので幼稚園では第3子でも第1子扱いされ年子の家庭の第3子と同じような金銭的援助が受けられないのは不公平だと思います。どちらも第3子で年が離れていればそれだけ大学や高校と大きなお金がかかっているので、大変さは一緒だと思います。また3人育てるのにどちらも、同じくらいのお金がかかるとは思います。一方は通常で、一方は随分と援助を受けているというのであれば、納得できかねます。体調的な問題で、年が離れても、やっと3人産んだのに扱いが違うのはどうかと思います。少子化対策と言うのなら、どんなに離れていても、第3子は3子、4子は4子として援助すべきです。健康で子どもをポンポンポンと産める方は得するけど、持病もちでやっとの思いで産んでいる方は損をする。本当不平等ですね。でもあと1年で卒園ですし、そのくらいの援助しか受けていないので正直その後の方の事なので今更どうでもいいですね。
- ◆ 済生会病院等、救急の受け入れ、もっと手厚くなりませんか？麻生先生のお体が心配です。時間外でも診てくださって感謝しています。
- ◆ このアンケートの提出期限までの日数が短い。
- ◆ 子どもを育てるために働きたいが、近所に親族もいないため働けない。預けるにもお金がかかるし、預けるお金に対して賃金・給料が期待できない。気軽に乗れるバスなども近くにないため、車でないと児童館に行けず、主人が車を使用するためになかなか利用できない。小さい子どもが安心して遊べる公園もないため、近くを散歩して子ども連れの子に出会うこともないので知り合い友人もできません。
- ◆ 「イクメン」という言葉を県で使っているか知りませんが、使わないでもらいたいです。父親＝子育てするもので「イクメンな父」、「イクメンでない父」など言葉ではどうとでも言えます。直接的な支援ですが、休日保育が可能な保育所を増やしてください。また、保育士さんの給与などの改善が先でないといいと思います。
- ◆ 昨年のクーポン券の配布はとても助かりました。(インフルエンザ予防接種など)。
- ◆ 子育て支援センターを良く利用しているが、土日も開放していただきたいです。平日も15時までですが17時までにして頂けたら嬉しいです。

- ◆ 大分県内での市町村による格差が大きいいため子育て世代は皆、中心部に集中しがちです。我が家は山間部に居住しているため、子育てをする上で家庭外のサービスを利用するには車で30分以上移動しなければならず、とても不便な思いをしています。また近所には子どもがほとんどいない為子育てに関する情報もなかなか入ってきません。田舎の子どもたちの方が子ども同士で遊ぶ場所が不足している気がします。
- ◆ 上の子が小学校に入学予定ですが、学童に入れるか分かりません。入れなければ仕事を続けることが難しいです。乳幼児へのサポートは手厚いと感じていますが、小学生へのサポートを希望します。
- ◆ 設備の行き届いた公園が少ないのと、雨天時に遊べる屋内施設があまりないのでもっと増やして欲しい。小さな子どもを抱えての再就職支援が充実するといい。病児保育が1か所しかないので増やして欲しい。
- ◆ 子どもは何人いてもいいなと思っていましたが、育児休業がある所が少なく働けない。子どもが小さいと採用してくれる所が少ない。子育てと仕事の両立は難しいと思った。このままだと子どもがどんどん減ってくると思いました。もっと生活しやすい環境だといいなと思います。

日田市【小学生保護者】20件

- ◆ 上の子が小さいときは近所の子育て支援センターや、児童館によく遊びに行き、その先生方や一緒に遊んでいる子のママさんと話をして情報を聞いたり悩みを相談したりしていました。
- ◆ アンケートが「母親目線」の設問が多く、集計内容があらかじめ想定されたものと感じた（記載者は父親）。「父親の子育て参画を進めるには」という視点ではなく、安心して誰でも子育てができるようにするには、といったもう一段踏み込んだ施策でないと支援にはならない。再就職時の子ども園優先入園支援や事業所優遇補助など子育てと雇用の連携支援など総合的施策を考えるべき。税金投入後に成長した子どもをいかに県内に住んでもらうかという人材確保の視点を持ってほしい。

- ◆ 子どもは3年生です。学校の先生又育有会役員さんなどなかなか信頼できるような方がいないのが現実です。事務的な先生、面倒くさがっている先生、もともと子どもが嫌いな先生、育友会の役員なのになんおために役員になっているのかわからない人など困ったものです。これもこの時代、仕方のないこと事だとほとんどあきらめています。私も人のことを言えるほど立派な子育てをしている訳ではないので言えないのですが。子育てしにくい時代だなと感じております。
- ◆ 「食」に関心の少ない大人が増えているように思います。親子料理教室や食育に関することをもっと支援していき、親子で対話をしながら食卓を囲む姿が増えていくといいと感じます。そのためには経済的支援も大切だと思いますが。女性の賃金の見直し。同じ仕事をするなら同じ賃金で（同一労働同一賃金）。ワークライフバランスが男性も女性もできる社会を。
- ◆ 子どもの進学の際の支援があると良いと思う。（小学校入学・中学入学・高校入学など）。毎日ではないが短発でも利用できる学童があるとよい。時間も18時まででは迎えないに行けない事が多い。勤務時間が17時30分までが多いのでどうしても18時までには行けない。せめて、18時30分となると助かる、利用できる。周囲には高齢者の方が多く、子どもの行事などには参加できない。高齢者が町内行事を若い人達でと言われるが両立は難しい。
- ◆ パートでサービス業についているため、夏休みや冬休みと忙しい時期と重なり休みが取れません。学童は長期休暇のみの利用制度がないので子どもは時間をもてあましてしまうようです。（人員の空）。幼稚園では希望すれば休暇中のお預かりが利用出来たので、小学校に入学して大変不便さを感じました。季節的に長時間外で遊ばせることに不安もあります。親が不在のお家に遊びに行くことも学校で禁止されています。せめて、低学年の間だけでも利用できるサービスがあるととても助かります。
- ◆ 日田市ですが、夜間・休日の小児科医療の今後の不安です。現在は、麻生先生がいてくれるので安心ですが、小児科医療の夜間・休日を充実していただきたいです。
- ◆ 問29が答えづらかった。市町村・国のギャップが大きいと思います。

- ◆ 田舎の方は友達が少なく、高学年から低学年までいろんな年齢の子ども達の遊びやスポーツの場が無い。昔は、通学に1年から6年まで並んで歩いてしたが。学校が終わってからのクラブ活動等に行けない。子どもが少ないので近所にクラブを運営しているところもなく、何かクラブ活動させようとするのでタクシーを雇わなくては行けない。スクールバスの活用で、送迎ができないかと思う。子どもだけで行動させると危険とのことでスクールバス乗り場までお迎えに行かないと子どもをバスから降ろさないらしい。歩いて帰れるのに。田舎の方が何か難しい時代になった様子。
- ◆ 医療費免除など。金銭的に援助していただき助かっています。
- ◆ 上の子どもの時からずっと気になっていましたが、光岡地区に公園など子どもが遊べる所がほとんどないと思います。アパートの駐車場やどこで遊んでもボール遊びは危ないとか、うるさいとか、言われてきました。たしかに遊び方というものも色々ありますが、思い切り遊べる公園があれば全然違うのではないのでしょうか。そしてゲームばかりして家にこもる子が増え、外で遊ばなくなるのではないのでしょうか。うちの子どもはそれでも外で遊んできましたが、市でももう少しそのような子育て支援を考えてほしいと思います。
- ◆ 子どもに対する金銭的援助があればまだ出産したいと話していた友人もいました。出産後、成長するにあたり金銭的援助が欲しい。医療費の請求が面倒なので無料化してほしい。保育園の充実よりも働かなくていいようなわが子を自分で育てられる子育て援助を。
- ◆ 保育料無料化。ショッピングモール（近場で楽しみたい）。学童の受け入れ人数を増やしてほしい。又はその施設を増やしてほしい。又は小学校の校庭で17時までは自由に遊ばせてほしい。
- ◆ 私の住む市では、保育園や小学校の合併を進める話が多く、どんどん過疎を進めていく策しか市が提案してきません。子育てしにくい街づくりをしているようにしか思えません。どんなに話し合いの場を設けて意見を言っても反映しません。市民の声、現状の声は聴いてもらえないものなのですか。このアンケートの結果もどのように活かされどのような意見があったかなどを知る事が出来るようになることを願います。
- ◆ みんな頑張って、仕事や家事・育児をしているのに公務員だけ色々な補助（医療費・住宅費）があるのはとても不公平だと感じています。

- ◆ 近くに公園が無いので作ってほしい。
- ◆ 期待をしていない。
- ◆ 学童の拡大、教員の質の向上。柔軟な対応。市役所に相談しても現状を変えていこうという姿勢が見られない。結局、現状のままで変わらない。形だけ相談を受けているだけで意味がない。窓口があるというだけで役に立たないのなら必要がない。子ども未来室の存在する必要性すら疑問に感じる。書類処理ならだれでもできる。
- ◆ 父親が子育てに参加しにくい環境に会社のほうがなっているので、休暇・早退等、取得できるように指導を行ってほしいです。
- ◆ 親 1 人（父）と子ども 2 人、そして私と主人（祖父母）家庭ですが、同居しているから、孫の面倒も見てあげることがもできますが、同居していない家庭の親子さんは大変でしょう。父子・母子家庭が増えつつある現在、どう手を差し伸べてあげられるか。地域・学校等が関わっていただけたいと思います。行政面では、さまざまな手当てがありますので助かっています。少子化で、地域に子どもが遠く離れて住んでします。同級生と遊ぶのは、大人が車で送迎しなくては遊べません。家の中ではついゲームをしています。土日でも子どもが安心して遊べる施設があれば良いなと思っています。

佐伯市【就学前児童保護者】 30 件

- ◆ 仕事を辞めて出産し再就職したが、保育園で預かってもらえず大変です。今は祖父母がみてくれています。連れて行くのに 30 分かかります。母親が先に仕事を探したほうが保育園に預けやすいと言われましたが、仕事が決まっても保育園に入れず、どうにかもっとうまく考えて欲しいです。産休優先なのは分かりますが、離職した人には厳しい制度です。2 人目も欲しいのですが、このままでは考えられません。保育園が決まって再就職できた方が安心でした。私の親にも負担になり申し訳ないです。働きたくても働けない人の金銭的な支援があっても良いかと思います。もっと大変な方は多いと思います。子育て支援サービスをもっと分かりやすく、どこでしているか、誰でもいけるのか、アピールしてほしいです。
- ◆ 私立幼稚園が 3 つありますが、すべて宗教がらみの幼稚園しか佐伯にはありません。市役所に 1 度相談したところ、「佐伯の方は気にしないのではないのでしょうか」という答えでしたが、そんなことはありません。私の周りの友人たちも同じことを言っていました。こういう地域は珍しいと思うし、信教の自由の国で無宗教の園に入るチャンスがないというのは心配です。例えば保育園は宗教に無関係の園があるので母親が仕事していないケースでも、どうしても嫌な場合は入ることができれば、選択肢が増えていいと思います。
- ◆ 子育ては大変だが日々自分も成長していくので、結果すべての意味で楽しい。だけど、国は厳しい。子どもをたくさんほしいと思っても一人では無理だ。その答えはどこにあるのか分からない。昔の人はすごい。
- ◆ 私は経済的に余裕があれば 3 人～4 人子どもが欲しいですが、現実には共働きしなければ生活が成り立たず。工作中、子どもが病気になった時、祖父母も頼りたいが、今の社会では定年も延び働いていて、色々なことを考えると子ども 2 人で十分かなと思う。子どもが小学生になった時、帰宅したら「おかえり」と迎えてあげるのが理想だが、現実には私の帰宅のほうが遅くなりそう。子どもが安心できることを考えると働き型を変えるべきか悩む。子育てしやすい環境であると思うが、もっと充実し子どもが集まって遊べる場所があればと思う。
- ◆ 地域に子どもたちが遊ぶ公園が 1 つもありません。(学校のみ)

- ◆ 3人目以降の子どもに対して保育園・幼稚園はせめて無料にしてほしい。上の子どもたちは児童クラブ等にお金がかかり、「保育園に行っていた方が安かった」という状況になっている。とても3人目を安心して産める環境ではない。2人が限界とってしまう。
- ◆ 小さい子どもも遊べる公園を作してほしい（木立原地区）。
- ◆ 夜間休日診てくれる小児科があればうれしい。
- ◆ 医療費免除などはとても感謝しています。子どもとともに楽しめる施設や公園などがもっと充実してくれるとありがたいです。休日にサークルなどがあると時々参加したいと思います。子育ての中で、とても心配なのは最近子どものいじめや犯罪が増えているので、私たちが子どもの頃のように伸び伸びと安全に成長していけるか不安です。地域の方の協力もありますが不安は大きいです。
- ◆ 保育所の充実、待機児童0へ。
- ◆ 子育て中に、もっと子どもに関われる時間が少しでも増えるように企業などへの社会的支援がもっと増えるようになればいいなと思います。育児パパが増えてきていますが、現実的に帰りが遅いなど、育児に参加する時間が取れないという、家庭が多いのではと思うので、社会全体でもっと育児に参加できる雰囲気を作っていただきたい。
- ◆ 虐待防止に力を入れているにも関わらず、新聞やテレビで悲しい話が続けるのに心が痛みます。地域に民生委員がいるといっても全く役をしていない地域を見ました。行政が全く分かっていないことに怒りさえ感じます。誰でもいいのではないと思います。人物を見て考えて欲しいと思います。少子化だからと言っても、子どもがうるさい、関心を示さない大人たちはたくさんいます。親になりきれない人もたくさんいます。子どもを守るためにもっと、真剣に色々な方向から考えて欲しいと思います。子育てクーポンが配布されています。使える場所が限られすぎて、使えない家庭もたくさんあります。何のためなのか、誰の為なのか全くわかりません。配布したからいいのではないと思います。あまりに考えが甘く、どこにどう訴えかければいいのかさえわかりません。行政はしてあげたという気持ちが強すぎます。本当に困っている人もいるのに冷たい態度で接する職員には腹が立ちます。本当に悩んでいる人、困っている人にこそ手を差し伸べるのが行政だと思います。昔に比べ親も子も変わってきているのは事実で、困った親もいますが、子どもの未来のために日々考えて欲しいです。ぜひいろいろな面で力を貸してください。よろしくお願いします。

- ◆ 乳児健診などで本当に子どものことを心配して相談するが、マニュアルのような事しか答えが返ってこない子育て。経験のあるスタッフ、同じ悩みが分かってくれる人、どうやってその時を過ごしたかアドバイスをくれる人と話をしたかったです。相談してもかえってしないほうが良かったと思いながら帰ったことを思い出しました。
- ◆ 公園を増やしてほしい。芝生の多いところを望む。
- ◆ 私の住んでいる地域はアパート・マンション等の賃貸料が高く家計に響くので大変。公園等に小さい子どもでも遊べる遊具やスペースが増えるといいなと思う。父親が子育てに参加しやすい環境になるといいなと思う。例えば、父親参加のイベント・行事など。
- ◆ 大きくなるにつれてお金がかかるけど、子ども手当は減るし、経済的支援が欲しいです。
- ◆ 夫婦共働きの場合、子どもを幼稚園で預かってもらう時間をもっと遅い時間まで可能にしてもらえると助かります。子どもの医療費助成について佐伯市では中学生まで無料ですがとてもありがたいです。
- ◆ 子どもが出来ない方々への支援はお金が出るのに子どもが多い家庭への支援が少ないと思う。本当に子どもがいるとお金がかかる。もっともっと子どものいる家庭への支援をしてほしい。
- ◆ 収入・所得によって支援の内容を分けたりするのはやめてほしい。転勤や引っ越しなどで新しく街に来た人に対して街のことを知らなくても安心して子育てできるようなシステムが欲しいです。
- ◆ 3万円の支援を子育て世帯にください。お願いいたします。原発廃止してください。子どもたちに良い環境を。
- ◆ 2月末に2人目を出産予定です。保育料が高いため、産前産後の一時預かりを保育園にお願いしましたが、出産予定日1週間前からしか受け入れしてもらえず困っています。いつ出産するか分からないので、せめて2~3週間前から受け入れ可能にしてもらいたいです。後、受け入れ時間が8時30分~17時までなので8時~18時までに時間を延長してもらえれば入院中、旦那が送迎できるのですが。保育料が高いです。(収入に応じてなので)。

- ◆ サービスの名前は聞いたことがあっても実際どういうサービスなのか何をしてくれるところなのか知らない事ばかりです。児童館や保育園などで行われている、サークルなども月の予定が分からず、場所が分からずなどで、出かけないまま一日が過ぎて行ったりすること。役所に行って児童館のお知らせをもらえばいいのですが、乳幼児健診などの時しか行く機会がなくて。1年に1度でも良いので、どういう施設があるとか、こういうサービスがあります、と言うのを冊子か何かにしていただいで、子どもがいる世帯に郵送して頂ければと思います。
- ◆ 外で子どもを遊ばせる場所がない。近くに公園がないので、遊具のある公園までは遠い。うちは、津久見公園に時々連れて行く。小規模でもいいので狩生地区に作ってほしい。
- ◆ 少子化で子どもを出産してください、という割には子育てがしにくい環境であるのが現状だと思えます。
- ◆ 昨年少の子の出産のため、臼杵の実家に里帰りしたのですが、遊ぶ公園が少なくて困りました。諏訪の船の公園は大きかったけど場所が遠く、壊れている遊具が多くてさみしい印象でした。屋内施設はインフルエンザやノロウイルスの時期は幼い下の子がいると行きにくいので地域に公園が増えるといいなと思えます。幼児～小学生まで誰でも遊べますし。その点、佐伯は公園も児童館もサークルも充実していて良いです。
- ◆ 女性の社会復帰を推進しながらも、育児のための条件（保育所）など多すぎて結局利用不可能になっているので、そんな所が、両親や乳幼児に優しい街になっていけたらよいな。
- ◆ 佐伯市は児童館や地域の子育てサロン・幼稚園の開放など色々と充実しておりとても子育てがしやすい環境でありがたいです。その一方で、公園など広い広場で遊べるような所が少ないので、つくみん公園のような場所が出来ると嬉しいです。医療費も今のところ、中学校卒業まで無料なので本当にありがたく思っています。周りに働きたいママは沢山いますが、時間の融通がきかない場合が多く、働くことが出来ず不満です。子育て中であることを理解してくれて、短時間勤務可能な場所が増えると良いですね。

- ◆ 経済的はとにかく助かります。うちのような特に低所得世帯は多いと思うので。少子化に貢献したくてもできない現状です。低所得でありながら、子どもが二人以上いる家庭には支援を強化頂ければ安心して産めます。私も貢献出来るかなと思っています。
- ◆ 公園にある遊具なのですが、小学生が遊べるような作りになっているから乳幼児が遊ぼうとすると階段の1つ1つの幅が大きく、上がるのも必死に上がるし、降りる時も手すりが外れている遊具もあつたりする場所なので気軽に遊びに行けないところが多い。小学生も公園で遊ぶのは大いに結構なのですが、乳幼児の子がいるのに気にしないで平気で遊ぶから怖い。乳幼児用の公園を作って欲しい。
- ◆ 保育施設をもう少し増やして欲しいのと、子どもがいても働きやすい職場づくり。

佐伯市【小学生保護者】11件

- ◆ 「子育て」に関わる時間は人生の中で意外と短く、その時間が幸せであると気付かせる。講演会の継続や保育料の完全無料化による家計への配慮。子育てNo.1の県を目指すなら実感の持てる支援施策を行うべき。
- ◆ 子どもたちが安全に楽しく遊べるように公園などの設備をきれいにしてほしいと思う。子育てにはたくさんのお金がかかるので支援をしてもらえると子どもを安心して産める環境が出来ると思う。市営・県営住宅などに入居していて、入居したての時は子ども1人人数も少ないので狭くても大丈夫だと思いき少し狭い部屋に入ったりするが、のちのち子どもも増えた時、どうしても狭くなるからその時は部屋が空いていれば広い部屋に移転できるように考えて欲しい。もう少し真剣に子どもたちを持つ人たちが住みやすい環境を考えて欲しい。
- ◆ 子ども手当など現金をいただけるのはとても助かりますが、現金でもらうよりも、学校での支払いや給食費、学用品代などを無料にするように子ども手当を使ってほしい。
- ◆ クラブなど増えるのはいいと思うが、お金がかかりすぎる。公園に行っても子どもがいなく、体を動かして遊ぶ機会が減った。運動公園のように、「子どもが集まる」公園づくりをしてほしい。

- ◆ よく少子化とか言いますが、ほんのちょっとの原因でほしいのに子どもが出来ない人がいます。体外受精しなくてもすこしの通院で出来そうな人にも支援が必要だと思いません。結構時間とお金がかかります。私がそうでした。
- ◆ 少子化をなくすには、ひとりひとりの意識と地域の方々の協力や婚活などの支援から始めない事には少子化はなくならないと思います。根本的なのは調査も大事ですが、これからの未来を背負っていく未来の若い方に子育てや支援の充実を推進していくことが一番大切だと思います。育児は楽しいことばかりではないと思いますが、自分たちも親から産んでもらって育ててもらい成長して今があるのだと考えさせることも必要だと思います。上手に分かりやすい内容で伝えることを意識づけることは簡単ではありませんが、そこを出来たらきっと少子化も無くなっていくような気がします。まずは結婚したらお互いに協力し合うことが大切です。世の中には子どもが欲しくても産めない人もいるのでその方たちの分まで子育てをゆっくりしたいと思います。子どもは国の宝です。楽しみです。
- ◆ 学業向上に関する支援をお願いしたい。将来県内にとどまれるようにしてください。
- ◆ 休みの日に集まって遊べる所が少ない（管理できていない）。
- ◆ 児童手当の支給をなくして給食費無償になれば良いと思います。今、給食費の回収は地区ごとに当番の方が回収していますが共働きの方も多く回収当番もたいへんです。給食費未納対策として、集金することが良いのでしょうか。できれば給食費が義務教育の間は無料になると良いなと思います。
- ◆ 保育園が古い。通りが狭く送迎が困難。市内の方に集中して建っているので送迎に時間がかかる。
- ◆ 子育てにはお金がかかりますが、小さい子は度々病気をして仕事を休まざるをえないため、なかなか収入も得られず経済的に厳しいです。過疎化により、近くの学校はなくなり通学も大変不便で天候により送迎も必要であり、近くには児童館もなく親が安心して働ける環境は全く整っていません。

臼杵市【就学前児童保護者】10件

- ◆ 臼杵市は保育園に入れなくて待機児童になることはありませんが、大分、別府ではそういう話を聞きます。街自体ものんびりしているのんびり育てるには良い環境だと思いますが、先輩ママたちの話を聞くと学力的にはあまり力を入れていないのか高くないようなので今後そこが心配です。あと、耳鼻科や皮膚科など病院が少なく、結局大分市内や佐伯の病院まで通っているママ友がほとんどです。難しいかもしれないですが、病院の誘致とか行政でできたらと思います。
- ◆ 今の時代、私たちが子どもの頃よりも制度や環境が変わり、より子育てしやすい環境になっていることにありがたく感じます。これからも県や市町村がソフト面・ハード面ともに環境を向上してくれることを願っています。働きながら子育てする人への支援だとか、子どもが遊びやすい室内外の設備等。
- ◆ 子どもをたくさん欲しくてもお金の面でほしいとはいえません。2人で28万円の生活はできますがなかなかお金もたまらず。今で精いっぱいです。欲しいのに産めない。出来るのにおろさないといけない。どうすりゃいいか分かりません。一時的にお金をもらっても同じこと。子ども手当は、夫の通帳のみなので困っています。夫がお金を渡してくれません。子どもにかかるお金は私が自分で支払っています。お金を渡してと言うと、喧嘩になります。どうにかありませんか。まわりにも同じような人が沢山います。
- ◆ 保育所の数をもっと増やしてほしいです。両親共働きの家庭は、頼りになる所や安心して預けられる場所がないと困るので、一時保育とかだけでなく、すぐ対応してくれる保育所があると嬉しいです。よろしくお願いします。
- ◆ 仕事の休みが日祝日とは限らないので、日祝日でも預かってくれる施設希望。
- ◆ 臼杵市には子どもと一緒にいける公園がありません。つくみん公園によく出かけていますが、そのような安全な公園を早く作っていただきたいと願っています。その他、保育園など待機児童はあまりいないようなので保育の面では、満足しています。その点、よろしく願いいたします。

- ◆ 保育園に通う前に、児童施設で一時預かりを利用したのですが、時間的にお迎えや預けるタイミングが受付時間と合わず、断念することがあったので、もう少し時間が長いと助かると思いました。産院でも年子妊娠で上の子を連れていくと検尿を取るときやエコーのベッドで待つときなどじっとしていなくて大変なのでその間、どうにか見てもらえないかと思いました。
- ◆ 自治体によって支援施策に格差がありすぎると思う。様々な事情があり、転居が出来ないが、子どもの事だけを考えるのなら豊後高田や豊後大野に行きたいと思う。臼杵市は、旧臼杵市内にばかりサービスが拡充していき、旧野津町には利用しづらいものばかりである。これで「臼杵市頑張っています！」などとは言われたくない。
- ◆ 私のところでは父親が離婚して今、愛知県に住んでいるのですが、子どもがダウン症候群のため、子育てが困難なため実家の臼杵に引き取って祖母の私が（64歳）育児をしている状態なのでアンケートには不明な点がありますのでご了承くださいませ。
- ◆ 臼杵市在住ですが、子どもが病気をした時による受診できる病院が近く人ないことをすごく不便に感じています。特に自分にも病気がうつりきついと時に大分の方まで子どもたちを連れて行った。

臼杵市【小学生保護者】4件

- ◆ 夕方など子どもが外で遊ぶ環境がなくゲームする時間が増えています。日に日に子どもたちも体を動かす姿がなくなり、少々なことで喧嘩になったりと不安定になっています。現実、ボール遊びができないようになっていきます。空地はたくさんありますが、草やゴミがたくさんあり、人が入っていけるような所ではありません。歩いて30分以上かかる場所に立派な公園がありますが、小学生はなかなか行きません。夕方など子どもだけでいくような場所ではありません。何が一番大事なのかをもう少し考えて欲しいです。地域の子どもの遊び場をもう少し考えて欲しいです。
- ◆ ワークライフバランスや父親の子育て参画を中心とした設問であるが、大分県全体としての次世代育成支援施策を考えた上では教育との連携が大切だと思う。これからの子どもたちが、親となり地域で子育てをしていく上では学力だけでなく、もっと大切なものがあると思うから。

- ◆ クーポン等の一時的な支援より継続的なサービスが欲しい。又、発達障害をもつ子どもの療育や相談を受けられる場所が、白杵にはほしい。(相談しても訓練が受けられない)。学校教育の中で ICT 教育やきめ細かに支援するための教員の増員等、子どもの学びをもっと充実させてほしい。

- ◆ 小学校の子どもたちが安心して遊べる所がない。以前より問題になっているが、解決していない。夫が家事をして当たり前だと家事をしないとおかしい！と言われるくらい社会にしてほしい。言ってもしてくれないので行政よりしつこくアピールしてもらいたい。

津久見市【就学前児童保護者】9件

- ◆ 現在津久見市に在住していますが、子育てと仕事を両立させるにはとても厳しい状況にあります。24時間体制のコンビニエンスストアを経営しており職場復帰をしたいのですが、津久見市には病児保育もありませんし、保育園の一時保育も機能していません。子どもが急に病気になった時も、預け先がなくとても子育てしにくい環境にあります。又、経営する店舗に子育て中の母親が応募してきても、子どもが急に病気になった時に預かってくれる人がいない方は採用することができません。津久見市には子育て中の母親が働きたいと思っている方が沢山いますが、病児保育がなく、また、保育所の空も少ないため、働けずにいます。雇用主の立場からしても、病児保育さえあれば採用したいのに、と思う事が多々あります。「子育て満足度日本一」は、大分市や別府市に限ったことなのでしょうか？津久見市に最低でも病児保育と本来の機能をもった、一時保育を充実させてください。
- ◆ 幼稚園・保育園入園前の子どもを一時的に預かってもらえる施設があると便利。(美容院・買い物などに気兼ねなく行きたい)。祖父母共に仕事をしており、美容院に行くのにすごく苦勞しました。
- ◆ 佐伯市は小学生まで医療費が無料なので津久見市もぜひそうして欲しい。そのため、住みにくいと感じている。また、耳鼻科や皮膚科、などの専門の病院が少なく、隣の市へ通わなければならなくて不便です。休日に目を怪我したときなど大分市まで行かねばならず大変。医療関係に力を入れて欲しい。
- ◆ 子どもが小さいうちは病院に係ることが多いので、津久見市も他の地域の様に中学生までは無料もしくは500円などの補助が欲しいです。他の地域に移りたい気持ちになります。病後児保育よりも、病児保育を実施してほしい。そしてもう少し大きな施設でより多くの子どもたちが利用できるようにしてほしい。
- ◆ 市によって子育て支援に対する取組に違いがあるのは仕方ないが、予防接種等足並みをそろえてほしい。子育て世帯への支援を強化してほしい。
- ◆ 社会へアピールするためだけの施策なら残念。

- ◆ もっと真剣に取り組んでほしい。色々あるが魅力を感じない。市は色々立ち上げ満足のようなのだが、利用者は何をしているのか全く分からず満足していない。それぞれの利用者数を確認し、もっとすべての人が利用できるように考えて欲しい。子育て支援などあってないようなものだ。
- ◆ このようなアンケート調査も必要だと思いますが、職員（県・市）が実際に目で見確認することも大切なのでは？同じ税金や費用を使うなら百聞は一見にしかず、だと思う。
- ◆ 結婚で県外に出ましたが、離婚を機に実家のある大分に戻ってきました。保育園にはスムーズに入園できたのでありがたかったです。祖父母の助けがあつてこそやっと一人親でも二人の幼児を育てていけています。デメリットとしては、子連れ・日帰りで気軽に出掛けられる場所が多くないところでしょうか。キッズニアのような体験施設や USJ などの大きな遊園地などは前の家なら日帰り可能だったので、せつかく連れていける年頃になっても連れていける時間もお金もなく、余裕のない子育てだなと時々感じます。贅沢な悩みですが、日常生活は様々な支援をいただいて無事過ごさせています。ありがとうございます。

津久見市【小学生保護者】1件

- ◆ 夜間小児医療体制をとってほしい。大分市内までは大変。

竹田市【就学前児童保護者】14件

- ◆ 久住などいっぱい自然はあるが、大分みたいになかなか無料で遊べる所がない。大分までなかなか行けないし、いつでも無料で遊べる所がもっとほしい。親たちもかなり労働しており、労働時間が違反していても会社は働け働けでなかなか帰ることが出来ません。5時間パートですが11時間は働かされ、監督署にばれないように支店長が時間を消している。大手の会社なのに、10年働いても時給は上がらない。おかしな会社のため、子どもと関わる時間も少なくなる。辞めさせてもらえず、皆困っています。
- ◆ 私（母）は、市の臨時職員ですが、臨時職員には産休も育休もなく出産の1か月前に退職することになりました。（第1子出産時）。経済的に厳しく、出産後3ヶ月で仕事に復帰しました。子どもは3ヶ月で保育園に出すことになり、仕事と育児の負担に加え、3ヶ月で保育園に出してしまった後ろめたさがいまだに消えません。経済的な支援、もしくは臨時職員にも産休育休の制度の権利を与えて頂けると助かります。又、地域に産婦人科がないこと、小児医療が充実していないことがやはり常に不安です。又、子どもが安心して遊べる公園が出来たら良いなと思います。
- ◆ 現在市営住宅に住み子育てをしているが、カビ等がひどく、子どもによくないので引っ越したいが、他に移り住むアパート等が近くにないため引っ越せない。
- ◆ 必要な支援は本当にありがたく助かっています。竹田市でいえば、こども診療所の開設、休日診療病院の確保と開示、未就学児の診療費無料など。本当にたくさんの支援をいただいていると感じます。一方で、その財源が市民の税金であると考え、限りあるものなので、お薬を何日分も出して、様子を見て大丈夫そうな場合にも、処置をする、薬を出すという。少し「え？利益追求」と思わせる診察をする先生もいます。（豊後大野市市民病院小児）。そういう無駄を省き、子どもが子どもらしく遊べる場所の確保、母親の仕事復帰が少しでも心身にゆとりをもって出来る環境づくり、休日に思いっきり体を動かせる場所の提供、住民の車通行の意識改革など、いろんところで使ってほしいです。今、近所の子どもは、育て完了世代の人からの苦情等を受け公園でボール遊びも禁止、大きな声も禁止され、結局輪になって、静かにゲームを10人くらいでしています。さみしい、異常な光景だなと感じます。その子どもたちが帰った後には、お菓子のゴミ袋やジュース缶が散乱。将来がすごく不安な状況だと感じます。

- ◆ 「地域子育て支援拠点」が平日しかやっていないので、土日でもやっているといいなと思いました。働いていると利用が出来ないからです。小さい子のいる働く母親も母親同士のつながりが持てる場があるとありがたいです。学校の統合・廃校が多く、大分、別府以外の田舎市町村の子どもは進学や日々の通学で苦勞する面が大きいのではないかと心配です。少子化の中、学校数の減少はしかたないのかもしれませんが、何か良い施策はないのでしょうか。
- ◆ 子どもが3人いて、0歳児がいると仕事もできず、上の子が未就学児なので、幼稚園、保育園に預けにくく、無駄なお金を払わないといけなくなり、大変困っています。現実は一入っ子の方が楽だと思っています。
- ◆ 保育料が高すぎます！子どものために家を建ててローンもあり働かないといけません。しかし共稼ぎの為保育料が6万円もかかります。「子育て満足度日本一」を考えるのであれば保育料を考えてください。地域子育て支援はとてもありがたいです。その支援していただいているスタッフの方々はとても優しく素敵な人達ばかりで心が軽くなりました。その方々や保育園の先生等、子どもに関わる人たちは本当に心優しくつつい甘えてしまいます。子育ては大変ですが、支援してくれる人がいるので頑張れるのだと思います。行政をお願いしたいのですが、そのスタッフの方々にあたたかい心をお願いしたい。金銭的とか。子育て支援で本当に心が救われました。もっとみんなに伝えたいし、悩めるママたちに利用してもらいたい。そこに行く気持ちになるまでは何らかのサポートをしてほしいと思います。そのサポートをしてくれる保健師さんたちをもっと市は増やしてほしいです。子育てして楽しい、子育てしているからお友達が出来た。子育ては主人もしてくれる、保育料もそこそこだから安心して育てられる等々、クリアできてやっと日本一です。今現在は、一時保育もできません。先生がいないのでと言われました。いわゆる待機児童です。こんなじゃ日本一は無理ですね。
- ◆ 小さい子どもが気軽に遊べるような設備された公園が地域に少ない。子育てクーポンでインフルエンザワクチンの代金に充てられるのが助かったが、他にどのようにつかっていけばいいのかわからない。職場での妊婦に対する風当たりがあり、理解が少ない様を感じる。育休が取れない職場も多い。
- ◆ 竹田市には小さな子どもが遊べる公園がない、アソビバのような施設があると助かる。賃貸が少なく、子育て世代が住める家が少ない。移住者ばかりに安い賃料で提供している。

- ◆ 子育てをしながら働きやすい環境が一番だと思う。子育て中の人は保育園等から急な呼び出しや定刻退社等が必要だと思うので会社側から理解が得にくいと思う。私も今後、子育てをしながら再び仕事を始めようと思っているが、自分の希望に合った仕事先が見つかるか心配なので、働きやすい社会であって欲しいと思う。後、子育て中は、フルタイムで働けないと思うのでその期間が長くなると年金等の社会保障が受けられなくなったりして老後が心配。
- ◆ 保育～就学（中学まで）手厚い見守りが行政の施策として出てくれることを期待します。やわらかな人間味ある施策を求めます。
- ◆ 自分の住んでいる地域に自然が多いのもっと自然の中で遊んで、伸び伸びできるところが近場にあると子育ての息抜きにある。子どもの集まる会に来ない親もいるから健診の時などに声掛けすべきと思う。
- ◆ 第2子の保育料を助成していただいて感謝しています。これからもっとして欲しいことは特にありませんが、今やっていることを止めていくのはしてほしくありません。親なので子どものことは自分たちでしてあげたいと思っています。何でもかんでも行政にしてもらおうとは思っていません。最後に学校の統廃合は市の意図でしょうし、地域の声もあるでしょうが、親としては保育園ではお友達がたくさんいるのに、小学校に上がると少人数になってしまうのは本意ではありません。小中学校の同級生や全校生徒児童が少なすぎるのは可愛そうです。積極的に統廃合を進めてほしいです。
- ◆ 公園がないので作ってほしい。乳児・幼児・小児特有の病気があるので、保健師さんや小児科医に研修を受けもらい、学習する場を設けてほしい。健診を受けてもその人たちが知らないと思われ健診を受けても意味がない。

竹田市【小学生保護者】1件

- ◆ 市内に産婦人科を作ってほしいです。子どもの夜間診療を受け入れてくれる病院が近くにあると助かります。2年・3年保育の公立幼稚園の早期実現を希望します、医療費の免除を小学6年まで延長してほしい。

豊後高田市【就学前児童保護者】7件

- ◆ 少額の現金や商品券を配布するよりもある程度まとまった金額のお金を支援してくれた方が生活しやすい。商品券や現金を支給してもらうために市役所などに手続きに行く方が大変。
- ◆ 昨年子育てほっとクーポンをいただきました。使用する項目が限られていて使いにくい。小さい子どもに何らかの支援をして頂けることは大変ありがたいと思います。しかし、未就学児に限るのはどうかと思います。
- ◆ 父親も育児に参加できるよう、職場・地域の改善を行う必要があると思います。
- ◆ 子育てをするにはお金がかかります。市県民税も高いし、保育料も。働いても金は出ていく。フルで働けば子どもと接する時間が少なくなりバタバタしてします。
- ◆ 一人親家庭ですが、児童扶養手当を受給できません。同居家族の所得オーバーの為です。しかし、同居家族の所得が高かったとしても、必ずしも援助してもらえないわけではないと思います。これは私の偏見かもしれませんが、父子家庭なら男性と言う事もあり所得は多いと思います。しかし、母子家庭となると、比較的パートなどに就労する方も多いいと思います。ほんの少しでも手当がもらえたら、その分を子どもへの貯金に出来たりすると思います。いくら同居家族がいても、ひとり親家庭ということに変わりはないはずで。貧困が産まれない為にも。もっとなにか1人親家庭に対して支援を行っていただけると私たちも少しは救われるように思います。不正受給などもあるとは思いますが。しかし、真面目に少ない所得でやりくりをしている方もいると言う事を忘れないでほしいと思います。
- ◆ 一度子どもが病気をした時に、病後児保育を利用させて頂こうとしたことがありましたが、義母の子どもを預けるというマイナスイメージが強く、反対され実現できませんでした。今後も安心して預けられる場所であるということを発信し続けていただけると大変助かります。よく、花っこルームを利用させていただいています。スタッフさんも優しく、子どもも行くのをとても楽しみにしています。今後ともよろしくお願いします。
- ◆ 市町村によって支援に差があるので、県内統一のサービスが受けられる様にしてほしい。

豊後高田市【小学生保護者】4件

- ◆ 「冒険あそび場」のような自由に遊べる場所や企画があれば参加したい。
- ◆ 家庭を大事にすること。家庭教育力、親力を育てること。そういった根本的なところが必要です。いくら外的なことを充実させても心は育たない。人まかせではない。すり替えてはいけない。親心がなくなっていったら子どもたちの心は荒れる一方です。大人たちが経済偏重の流れや発想になっていて病んでいると思います。
- ◆ 子どもの治療費を軽減して頂けたらと思います。喘息などの症状が出る小学生までは負担が大きいです。
- ◆ 家が自営業です。どうしても子どもの休みと父親の休みが合いません。たくさんのイベント、子どもの行事が土日にあるため父親が参加できないことが多いです。「今」しかない子どもの成長の姿を見せてあげられないのがとても残念に思います。これは家庭の問題なのかもしれませんが、土日休みの両親がいる家庭がすべてではないと知ってほしいのです。たくさんのサポートが平日に充実している点など、たくさんの方に必要な事だと思います。少数派の声も生かしていただきたいです。

杵築市【就学前児童保護者】9件

- ◆ 親類が近くにいなくても安心して子育て出来る環境を作って欲しい。預かり保育を行っている保育園があっても、トイレトレーニングに関して日中パンツを履かせなかったり、1歳になったらオムツではなく普通のトレーニングパンツを履かせたりと帰ってからの親の手間を考慮していない保育をしていたりという情報を聞くと、預けたくなくなり、結局自分が自宅で見、リフレッシュ等で預けることができない。うつ等になってしまうのではないかと不安になる。
- ◆ 私自身、4人の子どもがいますが、3人という方は周りにもたくさん見かけます。ただ、4人となるとさすがに経済的にも精神的にも負担がさらに大きく、4人目以降の支援があるといいのにとすることはあります。
- ◆ 子どものフッ化物塗布を小学生まで定着させてほしい。無料塗布にできないか？今後は予防することが大切になっていく時代であり、現在のクーポン助成では今一つのような気がします。
- ◆ 虐待事例等の判断が職員に判断が任されている。早期発見・対応が必要だが、一度、親・本人と必ず面談してほしい。妊娠後期に正職員として働き続けられなかった。職場の理解と、母子手帳の活用を広めて欲しい。
- ◆ 子どもと触れ合うには、経済的な余裕もなければ時間もない。働かなければやっつけられない。
- ◆ 杵築市は市長が八坂さん→永松さんになり、すごく充実した部分が沢山あると思う。永松市長になって良かった。
- ◆ 子育て満足度日本一を目指すならば、子ども医療費助成の年齢をぜひ拡大していただきたいと思います。
- ◆ 杵築市は子育て支援が充実している方だと思います。来春、日出町に引っ越し予定ですが、あまり子育て支援に魅力を感じないので不安です。大分県全域で子育て支援の充実を実感できるようになるといいなと思います。例えば、予防接種の助成。保育園の充実。

- ◆ 経済的な支援はとてもありがたいです。子どもを育てる中で色々なことが起こりますが、特に施策について不自由を感じることはありません。しいて言えば、職場の協力面でしょうか。比較的現在の職場は子育てに協力的ですがそれでも 3 人目が出来たら退職せざるを得ない状況です。

杵築市【小学生保護者】3 件

- ◆ 信頼できる小児医院がなく遠くまでいかないといけない。小学校の給食で娘は珍しいアレルギーなので対応できなくて、結局アレルギーのないものも排除されて食べられない。問 32 で書いた通り、中学を 2 つに分けるのが分からない。特に宗近中学はどんどん人数が減っている。昔からそうだったのかもしれないが、先のことも考えていった方がいいのではないか。
- ◆ 健診時（3～4 か月健診、9～10 か月、1 歳半）、人数が多くて待ち時間がかかるのでもう少し人数をへらしたらどうかと思いました。
- ◆ 私たちが子どもの頃は、学校が終わってから子どもだけで公園に遊びに行っていました。今は物騒で子どもだけで遊びに行くのは小学校低学年ぐらいまでは不安ですし、私の住んでいる所は子どもが歩いて行ける範囲に公園もありません。子どもも外に集まれる場所がないので、家にこもりがちで友達と遊ぼうと思うと親がひまでないと送り迎えや家に上がらせられないなどの問題があり自由に子ども同士で遊ぶこともままなりません。子どもが安心して遊ぶ環境づくりは地域の輪や治安など他の問題の解決にもつながると思います。その点を踏まえて施策を検討してもらいたいと思います。

宇佐市【就学前児童保護者】23件

- ◆ 子どもが病気になった時に仕事でどうしても休みが取れない場合、病院の預かれる人数が少なすぎて利用が全くできなかった。
- ◆ 夫の仕事の都合上、各市を転々としていますが、とても対応の悪い市がありとても気軽に相談できる状態にありません。名前を挙げれば良いのでしょうか。この件についてはとてもじゃないけど、納得できないので直接TEL差し上げたいと思います。市というより、対応してくれた担当の職員の方です。
- ◆ バスや乗合タクシーなど公共交通機関の利便性の向上。気軽に歩いて行ける地域密着型の公園等の設備の拡充。車での移動を前提としないインフラが必要だと思います。
- ◆ 病院受診は小学生までは無料化にしてほしいです。
- ◆ 育児休業より、職場復帰する際に、保育所にすぐ入れない。兄弟と一緒に入れないなどということが良く聞かれます。1人目は良いですが、2人目の場合都合よく入園できるか不安はあります。保育時間が保育園によって違ったりすることも選ぶときに重要になります。長い時間、保育が出来る保育園が増えると良いと思います。フルタイムだと18時でもギリギリです。
- ◆ 医療費の助成期間を小学校卒業までに延長してほしいです。県内の市町村でバラつきがあるようですが、ほとんどの市町村が小学校に入学するまでなのではないかと思われまます。小学生の間は、まだまだ何かと怪我や病気も多いため、教育費以外の医療費の出費は家計に大きく影響すると思います。
- ◆ 子どもが生まれ再就職しようとしても子どもが小さいがために、なかなか職が見つからず、保育園という形になることが多いのと、面接で、子どもを預けられるところとは聞かれますが、職が決まらなければ、入る所がないから、断られるため、共働きじゃないと入れないとかはやめたらいいのでは。待機児童が多い。
- ◆ 託児所やこども園の内容が難しい。もっとわかりやすくしてほしい。

- ◆ このアンケート自体が定型発達のお子さんを対象にしたものとしか感じることができませんでした。ハンディを持つ子どものいる家庭はもっと不便に感じていることがもっとあります。
- ◆ 団地に住んでいますが、外遊びする際、危険なところが多く、車の通りもあり、安心して遊ばせられない。遊具も古い。宇佐は他の市や県と比べてレベルが低い。
- ◆ 他の県に住んでいる友人からは、大分県は子育て支援が充実していいねと言われます。他の県と比べればそうなのでしょうが、最初から大分に住んでいると比べることがないのでそういう意味ではきっと充実しているからこそそれを気にせずに住むのかなと思います、ありがたいと思います。子育てはそれぞれ個々の状況により困ることも全く違ってくるので、その対応をするのはとても大変だと思います。ただ、最近時々思うのは子どもの虐待についてです。テレビでもよく見ますが、どこまでがしつけでどこまでが虐待なの？と思います。「30分以上泣いていたから」とか「外に出された」とかあるけどこれくらいうちでは普通だけ？じゃあ、うちも虐待しているのかと思います。命にかかわる事なら大変だけど、なんでもかんでも虐待って言われても。だって、私たちだってそうやって育てられたじゃないか思い出します。おなじことをしていても、そこに子どもへの思いがどれだけあるのかなって思ったりするけど、何でもかんでもすぐに虐待って言葉を使われるのは、頑張ってる子育て一生懸命子育てしている方にはとてもつらいです。
- ◆ 乳幼児医療費受給資格を中学校に入学するまでにしてほしいです。よろしく願います。
- ◆ 子どもを預ける施設や政策に対して特に不満はないが、預けたらもう子どものことで手がかかるといけないと職場から思われ、子どもの病気等で欠勤、早退すると上司から嫌味を言われるのはどうにかしてほしい。子どもが1歳になったので、保育所に預けて求職したいと考えているがすぐに子どもを理由にして休むと言われ、職が決まらない。保育所入所の相談や手続きに来庁された保護者さんたちから上記のご意見をいただいたことがあります。ここの家庭への支援と同時に、子育てしやすい職場づくりを進める企業への支援を行う必要があると思います。また、一昨年、市の子育て支援プラン策定のために、ほぼ同内容のアンケートが来ています。市と県で内容が共有できないのは重々承知ですが回答する側からすると、またかという感があります。県と市とで計画が似ているので仕方ありませんが、もう少し内容を考えて欲しかったと思います。
- ◆ 子どもはたくさん欲しいと思うが、結局は経済的な面がハードルになり思いとどまります。

- ◆ 保育園の短時間の制度は不要だと思う。短時間だと困る。病児保育の施設を増やしてほしい。
- ◆ 5歳と2歳の子どもがおりますが、2人とも発達障害の断定が下りています。毎週2～3回療育訓練に通わなければならない、とても働けません。主人の給与も役職により下がりましたが、5歳の子の幼稚園費用は上がりました。今はとても生活が苦しいです。特別児童扶養手当も対象外となり頼れるところもないのが現状です。障害を持つ家庭への支援を強く望みます。発達支援センター等、療育訓練ができる施設も増やして欲しいと思います。もっと子どもを産み育てたいと思える社会にしてもらいたいです。
- ◆ 経済的支援の高向上。これが一番です。いつも不安しかありません。
- ◆ 子ども手当などの各家庭への直接支援より、小中の義務教育を完全無料化した方がよい。親の経済力が学力に反映されるのは良くない。教育には平等にお金を掛けるべきだと思います。
- ◆ 祝日が仕事になっているので、行政区の施設も祝日を休まずに行ってほしい（保育園、小学校）。
- ◆ 経済的支援を増やしてもらいたい。子育てのためには、共働きをしなくてはならないが、働いていればそれなりに保育料も高くなります。何のために一生懸命、働いているのか分からなくなります。高齢者への支援も大切だと思いますが、もう少し子育てへの支援もしていただきたいと願うばかりです。
- ◆ 子どもが急に体調を崩すと預かってもらえない。立場としては働きづらい環境にあります。くまのみどうのスマイルは定員数が限られているので、早いもの勝ちみたいな感じになっています。冬場は預けにくくなることもあり、仕事をしていた時にクビになりかけました。働きたいけど子どもが大事です。うまく、仕事と子育ての両立と考えると宇佐市では難しいです。もっと支援すべき所を考えるべきです。祝日に預けられるところがあると嬉しいです。ファミリーサポートは高すぎて無理です。
- ◆ 映画「みんなの学校」のような、小さな子から大人、障害のあるなしにかかわらず、すべての地域で暮らす人々が互いに支え合い、助け合う精神で暮らす環境・学校づくりが必要ではないかと思います。給食についても見直しをして和食ベースの食育が大切かと思っています。

- ◆ 公園が増えるといいと思います。宇佐市にもボーリング場など遊べる場所が欲しい。

宇佐市【小学生保護者】12件

- ◆ 宇佐市に住んでいるが近隣地域に比べ子育てに対する支援が少ない。保育料金は割高なうえ、子どもの人数が多くても支援が少ない。また、子育て世帯に対する市としての方針が見えず子どもを何人も産む事は難しい。
- ◆ インフルエンザの予防接種の代金ですが、宇佐市は1,000円助成がありますが、2回接種はかなり負担になるので無料化になるとうれしい。毎年のことなので。
- ◆ 子育て支援サービスは以前と比べると少しずつ少しずつ拡充してきていると思います。ありがとうございます。ですが、その情報は子育て世代にしか届かないというか社会全体に発信して、さまざまな世代の人の意識を変えていくことが必要かと思います。また、地域交流事業等を通してふれあいながらお互いに学び合うこと、地域を大事にしていくことが必要だと思います。子育て支援→未就学児というイメージが強いです。
- ◆ 子ども1人につきの支援金はとても助かります。ですが、2人以上の子どもを持つときに一番困るのが車です。4人までの家族ならば軽自動車でも間に合うと思うのですが、うちのように子どもだけで4人となると普通車でさえ乗れなくなる時がきます。そこで、子どもが3人目の時より、出産祝い金としてでも車を購入する際の補助金が出ればとても助かると思います。
- ◆ 夏休み・冬休みだけ学童利用したいが空きがないので、結局1年間預けなければならない。空き教室がたくさんあるのでもっと放課後に開放してほしい。できたら、英語、書き方、そろばん、将棋、ピアノなど月謝をとっても良いので教えてほしい。働いているので習い事の送迎ができないので。第3子は2歳で、3歳まで保育園は無料だが4歳からは所得で保育料が決まる。兄たちは小学校なので、在園児がいれば1/2らしいが、我が家は100%取られる。同じ第3子なのに不公平。しかも、夏休みの学童は1人25000円、2人で50000円。保育料が補助なしだと8万円ぐらい夏はかかる。家計が大変です。父親の仕事が遅く毎日22時くらいの帰宅。ブラック企業をもっと取り締まってほしい。子どもと触れ合うことが出来ず、とてもかわいそうです。休日出勤もいつもある。私（母親）も、祝祭日は仕事なので、家族でゆっくり休日をなんてなかなかできない。年に、4.5回は祝祭日が休めたらうれしいですが。

- ◆ 育児のできる環境での就労支援が大切。就労中の育児サポートがあれば母親は安心して仕事が続けられる。しかしながら募集は早朝や夕方等の時間帯の募集等で理想と合わない。祖父母の支援がなければ仕事は続けられなかったと思う。仕事を続けられなかったら子どもは1人であきらめていたと思う。
- ◆ 宇佐市には夜間の子どもを診てくれる病院がありません。大分市から宇佐へ嫁いできて初めての病気の時は不安でした。今現在も、夜間は隣の中津市へ行かなければ夜7時でも診てもらえません。宇佐市は残念です。どうかしてほしいです。子育て支援と言うのなら他の自治体は子どもへの医療費負担が中学まで無料等があります。宇佐市では小学校から全額負担です。子育て家庭への負担金の違いが自治体によって違うとか残念で仕方ありません。どうかしてほしいといつも思っています。
- ◆ うち、2人の女の子、2人の男の子の親です。毎日大変ですがみんな元気一杯です。子育ての悩みは無いと言ったら嘘になりますが、1人1人の子どもとの時間が出来るときはやっていると思います。夫は上2人の時は全く子育て・家事はしなかった方で大変だったけど、3番目4番目の子どもの誕生ですごく変わりました。子育てや家事にも協力的になりました。子育ては1人より2人の協力があったと思いました。両親たち（祖父母）の力もあるとちょっと心強いと感じました。みんなの協力があると子育ては本当に楽しいと思います。私はとても満足しています。
- ◆ 野外で子どもたちが遊んでいると、騒がしいと大人たちに注意され、私が子供の頃普通に遊んでいたことと全く同じことをしているのに、地域の方々から冷たい目で見られることもあるようです。子どもが少ないことに地域の方々が慣れてしまっているのかもしれないですが、このままの状態が続くとますます少子化が進むのではないかと思います。既に実施されている所もあるようですが、高齢者と子供たちがともに過ごせる場所を各市町村でもっと増やすなど、子どもたちを地域の方がより交流でき理解し合える場所を作ると良いのではないかと思います。放課後をそのような場所で過ごすことが出来れば私ども働く保護者も安心して仕事出来ます。
- ◆ 昨年子どもが長期間入院しました。その時に思ったのですが、県内にあらゆる病気に対応できる医療機関があればなど。子どもは福岡こども病院の整形外科を受診しました。
- ◆ 保育料や学校PTAへのかかわり方などにおいて意見はありますが、言っても仕方ないと思いますので。

- ◆ 宇佐市にも公園や児童館など天候にかかわらず遊べる施設が作られ、支援センターと違い未就園児以外の行き場も見つかりだいぶ助かっています。子どもの数も1家庭3人、4人と出産し子育てしている家庭も増えてきているように思います。話の中でよく聞かれるのは、子どもの数が増え、チャイルドシートの装着が義務付けられている中で、車に家族で乗れずに大きな車を購入しないといけない。でも負担がとの声をよく耳にします。少しでも負担なく補助していただくと助かるのではないのでしょうか。

豊後大野市【就学前児童保護者】15件

- ◆ 道路ばかりにお金を掛けずに子育てに対してのお金の支援が欲しい。そうすれば何人も子どもを作ろうとする人が増えると思う。子育てにお金がかかるので沢山産めない。
- ◆ 清川や千歳などには一戸建ての賃貸の家があるのに三重にはない。家を建てるのは経済的に負担が大きい。三重町にたくさん作ってほしい。子どもの給食費未納が問題になっていますが、何か対策はしていますか。金額を知ってびっくりしました。未納の方には子ども手当をやめるとか、医療費助成廃止など対策をとったほうがいいと思います。あまりたくさんの方が払っていないと、きちんと真面目に払っている私たちはどうなのかと考えてしまいます。それが当たり前のことなので。
- ◆ 乳児家庭全戸訪問と乳幼児健診を出来れば早めに廃止してほしいです。気を遣う、精神的負担が大きい、きつい。病院での個別健診にしてほしい。小学校での親が強制的に出なくてはいけない行事をなくしてほしい（草刈り、プール当番、挨拶当番）。小学校からの家庭訪問も早く廃止してほしい。家庭ではなく、1人1人学校に呼んでほしい。子どもだけで集まれる施設が沢山出来ると助かります。
- ◆ 第三子出産予定です。経済的には厳しいので上の子の年齢に問わず、保育園を無料にしてほしい。
- ◆ 子育てほっとクーポンの利用幅をもっと増やしてほしい。豊後大野市、子どもの衣類や保育園等で必要なものを買そろえるのに非常に不便。
- ◆ 働きながらの育児については、休みの日は父親の方も協力すべきだと思いますが、専業主婦の場合は、家事育児をこなすのが仕事ですから父親の協力はそこまで必要ないと思います。男の育休と言われていますが、女性の育休中に国から補助金が出来れば問題も拡大せずに済むはず。結局は、金銭面とキャリア残存出来るかが要です。この問題がクリアできているのなら他は食の安全性からくる人格形成のみです。キレイやすいのも離婚率が高いのも、全部食品添加物の多さが招いています。食品の実験を止めなければ少子化も何もかも解決しません。

- ◆ 県のここにこ事業は本当に助かっています。第一子を育児中の時は、初めての育児に戸惑い、新しい土地で孤独を感じていました。泣き止まずに夜中にオロオロしている状態が1年くらい続きましたが、その間、地域の支援センターに行って、何とかつらい時期を乗り越えたと思います。あの頃、一時保育の存在を知らなかったので、乳児訪問の際に第一子を子育て中の親に周知をしてもらえるといいのではと思います。乳児の一時保育の受け入れ態勢も整えてください。一時保育は1歳からだったように記憶していません。他の制度でも構いません。乳児を育てている親は基本的に寝不足なので、虐待などが起きやすいので、半日でも子どもと離れる時間が必要な事があると思います。いざという時に預けられる、利用しやすい制度があったら良いと思います。個人的ですが、現在1号認定でこども園に入れていますが、14時以降の延長預かり保育には「理由」が必要です。リフレッシュでも延長保育を認めていただけると良いです。
- ◆ 高齢者の多い地域なので少子化対策に資金が行きわたらないのかなと思います。子ども用品専門店もないし、地域がすたれていくのでは？との不安もあります。豊後大野市自体の給付が低く、子どもを望んでも育てられないという人もおり、働く人、子どもを産む世代の支援や施策が必要だと思います。
- ◆ 小児科医師の不足、夜間小児科を拡充してほしい。保育士の不足と待遇を向上させるためにお金を使ってほしい。
- ◆ 日本人の特有の考えなのか、たくさん子どもを産むことに関して、歓迎的ではない雰囲気や職場の中での厳しい意見などが経済的な理由以上に出産に対する抵抗感や子育ての辛さに繋がっていると思う。兄弟が多いことを恥ずかしいと子どもに思わせる風潮があるのも現実だと思う。おなじ命であるにも関わらず、4人、5人を産むことが恥ずかしいという理由で産まない女性がいることも少なくないと思う。社会全体で子育て出産に対しての理解が大事だと思う。
- ◆ 住んでいる地域に同年代の子どもが少ないため、小学校に上がった際、一緒に登校できる友だちがいなくて淋しいです。公園なども特にないので、外で遊ばせるための公共の場があってもいいのではと思います。おじいちゃんとおばあちゃんと触れ合えるようなイベントがあっても楽しいのではないかと思います。
- ◆ 小学校就学前健診について、豊後大野市は内科と歯科検診しかない所以他の健診も行ってほしい。

- ◆ 日祝日でも利用できる児童館があれば嬉しい。子どもが病気をした時に、なかなか迎えに行くことができない。こども園から病児保育に連れて行ってくれたり、こども園に病児保育が併設されたり。後は、病児保育の定員が少なくて入れない事があるので、そういう施設を増やしてくほしい。こども園は通常、19時までだが、もっと遅くまで預かってくれるととても助かる。仕事がしやすくなります。
- ◆ インフルエンザなど任意予防接種においても無料化。乳幼児でも安心して遊べる遊具や施設のある公園。病児保育の増設。待機児童の解消。
- ◆ 子ども手当の増額。

豊後大野市【小学生保護者】4件

- ◆ このアンケートが意味のあるものになってほしいとは思いますが、アンケートの内容がよく分からず（理解できず）答えに困る。給食費の未納や保育料の未納、問題点は多いです。平等ではないと思う点が多々あります。この取り組みはすごい！うれしいな！あったかいな！と思うものもありますが、「ん？」と思う事も。平等に頑張っている家庭を、ママを応援してほしいと思います。
- ◆ 自分は今、専業主婦ですが、子どものために学校への協力を努めてしています。しかし、子どもが何人もお世話になっていても、無関心な親がいて、そんな親の子どもたちは、問題児のような行動をとっています。働く母親が偉く、働かない母親が怠けているというように、世間が働いて当たり前のような感じです。何がいいのか分かりませんが、自分の子どもが大人になった時に、常識ある世の中であってほしいです。
- ◆ 充実した施設（大きな公園等）が必要だと思います。
- ◆ 緒方町には児童館がありません。作ってください。

由布市【就学前児童保護者】11件

- ◆ 由布市は、小児科や産婦人科がないのと、保育所も少ないので増やしてほしい。
- ◆ 子どもは1歳半健診の時より、言葉の発達が遅くそれが原因で同年代の子どもとうまく遊ぶことができずに悩んでいました。それでも、子育て支援センターや児童館へ積極的に子どもを連れて行き、うまく遊ばなくても同じ空間にいさせてあげることで、発達を促してあげようという想いでした。保健師さんや保育士さんに相談するチャンスもたくさんいただき感謝しています。おかげで今年4月から小学1年になりますが、支援していただいた方々の後押しもあり、支援学校へ入級することとなりました。私は現在住んでいる市は近くに両親もおらず、頼りになるのは主人だけでしたが、自分から積極的に外に出て同じ悩みを持つ方と知り合うこともできたので、これもすべて子育て支援サービスを十分に活用させていただいたおかげと思っています。これからも更なるサービスの充実を期待しています。
- ◆ 特にはないですが、道路など危ない所が多い気がします。狭い道をすごいスピードで行く車も多く怖いです。道がガタガタしたところも多い。アパートが多いのに公園が少ないのはなぜですか。遊ぶ場所がない。小学生、中学生の自転車が危ないです。こちらが起こると「ばばあ」とか言って自分が悪いとは一切思っていない。口だけ言えるなら、もっと小さい子のお手本になるような「お兄さん・お姉さん」になってほしいと願っています。
- ◆ 宿題の採点など、昔はしなくても良かったことをしなくてはならなくなっている。就業もあって、子どもとともにゆっくり過ごせる時間が少なくなっているように感じます。もっと子どもと向き合う時間を持てるようにしてほしい。
- ◆ 予防接種の完全無料化。医療費の無料。せめて小学6年生までにしてほしい。3人目以降の待遇。欲しくても子どもを持たない人がたくさんいます。経済的理由が一番の原因だと思います。収入アップに加え、子育て制度の充実が無ければ子どもは増えていかないと思います。子どもと一緒に居たいですが、1歳になったら共働きに出ようかと思っています。生活していけないので。
- ◆ 子どもは体調を崩すことも多く病院に行く回数も多いです。もっともっと負担が軽くなると嬉しいです。

- ◆ 町内の自由に利用できる公園を示したマップがあれば助かります。母子のみでも気兼ねなく遊びに行ける公園や場所がもっとほしいです。
- ◆ 公園が少なく、とても設備が悪いです。公民館とは別に、子ども・お年寄り、その他様々な人々が集まって気軽に利用できる場所があればと思います。
- ◆ 平日・週末を問わず行ける子どもルームがもっと欲しい。お金を使わず、子どもたちを遊ばせられる場所が欲しい。児童手当の金額を増やして欲しい。
- ◆ ひとり親家庭でも、毎日苦しい生活にならないように支援をお願いします。子どもが安心して遊べる場所や放課後預けられる場所が少ないので湯布院に作ってください。4月から湯平小学校と合併する前に。
- ◆ 公務員だけで政策を考えず、非正規社員の立場も考慮して下さい。

由布市【小学生保護者】4件

- ◆ 兵庫県から大分県に引っ越して来たのですが、都会より田舎の方が子どもたちにはのびのび育てられて良いのではと思っていましたが、子どもたちが遊べる公園などが意外に少なくてびっくりしました。由布市より大分市の都会の方が遊べる所がちゃんと作られていて田舎の広い土地を利用して自由に子どもたちが遊べる所をもっと作ってもらえたらうれしいと思いました。
- ◆ ベーシックインカムを市町村単位で導入してほしい。
- ◆ 子育てを色々な形で支援していただく中で、私は親としての責任を果たす、ということが一番大事だと思います。父親の子育て参加も、その中で、その家族・夫婦が責任の役割を決め、参加が必要とあればする、という考えで良いと思っています。我が家では、私（母親）が仕事をせず子育てに専念している間は、子育ても家事も母親がやり、仕事を始めてからは、共に子育てしています。3人育てながら経済的には苦しいですが、子育ての大変さや楽しさは1人でも3人でも同じだと思います。そして親としての責任も変わらないと思います。

- ◆ 地域に児童館や公園がない。子育てをするに当り、子どもが安心して遊べたり、学んだり出来るところがあると言うことは親も安心できるということにつながり、もっと出産して子育てをしたいと思う人が増えると思います。少子化なので、どんどん子どもに使える税金が少ないのも仕方ないとは思いますが、もう少し安心できる環境を整えて欲しいです。

国東市【就学前児童保護者】13件

- ◆ 国東市武蔵町は公園がなく安岐町まで行かないとない。病院も選べないほど少なく通常の内科に行っている。学校も1クラスしかないほど少ないのでいじめがあった場合の逃げ場がない。地域での子どもの数が少ないので、集団登校しても人数が2~3人になってしまう。
- ◆ 豊後高田の公園はとても大きく、小さい子から少し大きい子まで遊べる施設になっていて素晴らしいと思います。無料駐車場が少ないのが欠点ですが。ぜひ国東にも同じくらいの公園が出来ると嬉しいです。共働きと言う事もあり、夫は育児や家事を異億してくれます。しかし、育休などとはとる環境ではないです。職場の理解が得られる状況ではないからです。もっと企業へ子育て参画を進める声掛けをしてほしいです。
- ◆ 富来幼稚園が15時から14時に迎えるの時間が変わりました。色々理由があるようですが、利用者からみれば現行通り15時までを望んでいたのが非常に残念です。子育てしやすい大分県・市をとるのであれば国が！という前に子育て世帯の意見を取り入れ、公立幼稚園15時までを考えてみてほしいです。
- ◆ 認定こども園での保育園・幼稚園枠での金額の差等の説明が分かりにくく、確認しようにも平日に市役所に行く必要があり、仕事をしていると平日に行くことはかなり難しく、結局分からないまま保育園枠を選択するしかないののでどうかしてほしい。国東では雨の日や寒い日・暑い日に子どもが安心して遊ばせてあげられる場所がない。屋内や屋根がある場所で遊具があるような場所が欲しい。小学校が10人以下のところと統合されて人数が多い所があり夫婦の中でも意見が分かれています。スクールバス等の整備をして1か所に合わせてもらいたい。
- ◆ 国東市に住んでいるが、小児科が市民病院だけしかない。駐車場が遠く、妊娠中や具合の悪い子どもを連れて行くのは大変。国東市は子育て支援に対する姿勢や意識が低いと感じる。上記の件に関してもそう思う。公園が少なく遊ぶ場所がない。週末は支援センターが開いていない。武蔵町は保健センターに立派な場所があるのに、開所時間が限定的すぎる。雨天時、子どもが気軽に遊べる時間がない。(児童館など)。支援センターの先生方はどこも良くしてくれていると思う。出産後自宅に帰ってすぐ母乳が出なかったりしたり、外に出られない時期は、母親も体調が安定せず、孤独を感じた。父親とは子育てにタイムラグがあると思う。産後直後から半年くらいまでの家にいる時期のサポートも良く考えていただきたい。特に市町村はもっと考えるべき。

- ◆ 平日や休日に関係なく子どもと遊べる場所がない。支援センターは平日のみ。土日祝日もしてほしい。室内で遊べる場所が欲しい。子育てに関する雑誌が分からない。月齢に合わせたフリーペーパーなどが郵送されると嬉しい。子どもと参加できる市の行事などが分からない。
- ◆ 去年クーポンを配布してもらいましたが、正直、注射くらいしか使用できず、あまり意味のないものを感じました。同じ支援をするならもう少し実用的な支援をお願いします。田舎は利用できるサービスが少ないです。少し遅くなったりして早く会社に行こうとすると、必ず誰かにお願いしなければなりません。また、地域のボランティアといってもやはり母親が少しリフレッシュすることへの偏見は強いです。地域の誰かに預けるなどは人の目や噂を気にしてできません。もう少し公的機関の充実をお願いします。
- ◆ 幼稚園入所中で特例的に降園が 15 時だったこともありアルバイトを始めました。年末になり、特例を廃止し 14 時降園にすると一方的に通達がありました。保護者にとってはこの 1 時間の重要性が大きいことを意見しましたが、まったく聞き入れてもらえませんでした。幼稚園は 14 時と決まっているとわれれば仕方ないのかもしれませんが、もっと早く通達してほしいと感じ、少しでも働こうかという思いを押しつぶされた感じです。幼稚園は小学校に隣接していて交流も盛んでとても良い環境下にあります。仕事のためだけに保育施設を変更するつもりはないので、結局アルバイトも厳しくなります。制度を見直して、特例の良い所を盛り上げていくという考え方もあって欲しいと思います。
- ◆ 国東役場職員、議員、給料が上がりましたね。大分県一の給料をもらっていることになります。トップの考えや行動・裁判で負けている例も多く、こんな国東市で子育て満足度日本一が出来ますか？共働きで国東市町民税を支払っているのが情けなくなることがあります。
- ◆ 予防接種の無償化があればいいなと思います。安心して子どもが安全に遊べる施設や公園を作りたいです。
- ◆ 乳幼児医療ですが、無料にしなくて 500 円とか少しでもお金を支払うようにするとコンビニ受診が減ると思います。お金を取るようにして、せめて小学生までは補助をしてくれるといいなと思います。喘息など持病のある子など医療費がかかるのがネックだなと感じています。

- ◆ 国東市の子育て支援サービスは充実しているかもしれないが、情報が入ってこないため利用できないところがあるのではないかと思う。乳児家庭全戸訪問の際などに説明してもらえるなど周知に努めてもらえるとありがたい。子どもが安心して遊べる公園などが増えると良い。
- ◆ あらゆる面でいろいろと変化はありますが、仕事に出れば子どもの体調が悪くても休みを言いつらい、言えない雰囲気。短時間労働などなく、早出遅出も変わらず。これでは働きづらく子育てしにくい状況です。また、近くに遊ぶ所もなく子どもたちも過ごせるところがありません。大きな公園が国東市中心街に欲しいです。

国東市【小学生保護者】3件

- ◆ 病院での医療費がかかるので、無料化をお願いします。子どもの数だけ歯科や小児科など回数も多いので負担が大きいです。
- ◆ 両親が共働き家庭では子どもの面倒をニーズに応じてフレックス対応できればありがたいです。
- ◆ 子育て、家事、仕事の両立がうまくいかず、自分は母親に向いていなかったと感じることがよくあります。客観的な意見が聞きたくて電話相談も考えましたが、時間など制約もあり、利用することに少し抵抗があります。メールなどで相談出来たらいいのと思います。

姫嶋村【就学前児童保護者】3件

- ◆ 大分市は全国でも上位に入るくらい待機児童が多いと聞きます。働きたくても働けない人は多いと思いますのでもっと保育所を増やしてほしいです。
- ◆ 地方での子育ては色々と不安があります。子育て面ではないのですが、教育面です。私が暮らしている所は子どもの数が年々少なくなっています。まだ小さいうちは分かりませんが、子どもが小学校に行くとなれば子どもが多いほうがいいのか、英語をもっと習わせたいとか充実してなくて、その辺がやはり地方の不安面につながるのかと思います。なので、地方に残りたくても、地方に残れない。高校も家から行けないので地元から出ていく人も増え、人口減少につながっています。人口が減少すれば地元に残りたいと思う人が減ってくると思います。高校もやはり、人数が多い高校に行かせたいと思うので、地方から通えるようになるといいなと思います。それこそ子育て満足度につながっていくと思います。
- ◆ 私の住む環境は両親が傍にいて、困った時は子どもたちを見てくれる良い所ですが、中には仕事で休日出勤や夜間勤務をしなくてはいけないなど、身内が傍にいないため、子どもを預けられない方もいます。そういう時に安心してお願い出来る場所があると良いなと感じています。

姫島村【小学生保護者】1件

- ◆ フルタイム勤務では収入面で安定しますが、子育てに参加することは難しいですし、もっと子どもとの時間を取りたいと考えても実行することはできません。仕事と子育てを両立とよく言いますが、パートタイムの方の方がフルタイムで働く私たちよりもよっぽど両立できていると思います。それは、行政の問題ではなく、会社や家庭の問題であるかと思いますが、どのような支援をしていただいたらそれが改善されるのか分からないので、どんな要望を伝えたらよいのか分かりません。

日出町【就学前児童保護者】9件

- ◆ 子育て支援ばかりでお金をばらまいたり、チケット配ったり、一時しのぎしかない県や町。お金を使うのであれば本当に子どもを産んで育てられる環境等を少しずつやるべきだと思います。周りは今、核家族世帯が増え、自分たちの生活でいっぱいです。子どもを産みたいと思っても、産むのにお金がかかり、産んでからもずっと。子どもを産んでからもお金がかかるので、二馬力で働かないとやってはいけない生活なのに、園に預けるのにも又、お金がかかる。周りには親もいなく子どもを預ける事も出来ず。子どもが大きくなれば病院へも、親はお金がかかるので我慢しているという現実。消費税が上がってしまうのは仕方ないと思いますが、住民から取っている税金の使い道、子育て支援へお金の使い道として、国から降りているのなら、中学までの病院の無料化や保育園などの料金の定額など、思いきったことを大分県として打ち出してほしいです。
- ◆ 働いていない時の子育て支援は満足だった。働きだしての子育て支援は、ほとんど満足を感じない。今はパートや短時間など、中途半端な時間で働く働いている意味がない保育制度だと思う。フルタイムでしっかり働いているか、働かず子ども園に預けての方が得ではないかと思わせる。少しでも働こうとする人たちに優しくない体制だなと思っています。働くなら、しっかりフルタイムで働きなさいと言われていたような保育体制だなと感じています。
- ◆ 出産祝い金の充実。子どもの医療費助成の拡大を願う。就学前までの助成は大変助かり有り難く思っています。しかし、小学生の間の6年だけでもプラスで助成があると嬉しい。無料にならなくても毎回千円まででそれ以上は助成があるとか。保育料や医療費が充実するともう一人子どもを産もうと思える。
- ◆ 認可も無認可も同じくらいの金額で子どもにあった方針や環境の場所を選びたい。
- ◆ 大分県は子どもを育てるにはとても良い環境だと思っています。母親が働きながらも安心して育てられるような支援施策をお願いしたいと思います。病児保育が身近に利用できる少し違うかもしれません。大分県で育った子どもたちが、また大分県で過ごしていきたいと思えるような環境づくり、整備を期待しています。よろしく願い致します。

- ◆ 日出町に住んでいますが、休日の雨天時、子どもたちを連れて遊べるような施設がありません。デパート等の買い物をするような施設だけでなく、遊びを目的とした施設なり場所があると助かります。
- ◆ 保育所、幼稚園の職員になりたがる人が少ないと聞くので、子育て支援策の1つとしてそういった施設を増やすと同時に、職員の給料や労働負担の軽減など根本的にこれからを良くして行ってほしい。
- ◆ 今、両親と兄と自分で子どもを見ていますが、ほとんど両親が見てくれています。自分は仕事をフルでやっていますので、気分でしか取り合っていないような気がします。子どもには申し訳ないですが、まだ若いせいか、自分の事でいっぱいになり、周りが見えていない状態です。心配なのは自分が1人になって子どもを育てることが出来るのか？自分の事も出来ないのに、1人の人間を育てることの難しさに悩んでいます。今は両親が協力してくれていますが、この先不安です。自分から行動しないので、そんな家庭に声をかけてください。声掛けや文章などでお知らせしてくださっているかもしれませんが、一人で育てている人は中々忙しいのでまめにお願いします。
- ◆ 医療費を中学卒業まで無料にしてほしいです。

日出町【小学生保護者】2件

- ◆ 日出町は町立の幼稚園が1年しかないので、2年行けるとありがたいです。児童館等でその分をどうにか補えましたので子育て支援サービスが充実していて助かりました。短時間パート（私が働きたいアルバイト）では、64時間以上就労できず、私立の幼稚園（認定こども園）に保育所として2号で入ることが出来なかったのも、64時間という基準がなければいいなと思いました。
- ◆ 子どもは一番のぜいたく品と言われますが、本当にそうだなと感じます。学費・医療費など子どもに係る経済的な公的支援が充実していればあと、1人～2人産みたかったです。未就学児の乳幼児医療はとても助かります。小学生になっても意外と病気をするので、小・中学生の医療費も県単位で助成してほしいです。

九重町【就学前児童保護者】7件

- ◆ 保育園、子ども園の制度の充実を望みます。家にいる（専業主婦も育休中の人も）から、園に預ける事が出来ないことは、2人目3人目の子作りに積極的にはなれません。それに、預けるのにも優先順位が付けられ、待機せざるを得ない、休みを延長して取らなければならない状況では子育てを満足に出来るわけがありません。子育て環境の充実をして欲しいです。子どもを連れていける施設が近くにありません。365日相手をしないといけないのに、家の中や近所で少し遊ばせる程度で、思いっきり楽しませてあげられません。児童館でイベントがあっても小さい子どもがいるから行けなかったり、タイミングが合わず行けなかったり、人付き合いが苦手だったり、気軽に足を運べません。自分のタイミングで金銭の負担もあまりなく、子どもを満足に遊ばせてあげられる環境が欲しいです。子育て応援プランの実感がありません。日頃、TV・新聞などを見る時間はほとんどありません。情報収集しやすい、したくなるようにお願いします。子育て満足度日本一を是非とも実感してみたいです。
- ◆ 昨年、子育てクーポンが支給されたが、インフルエンザの予防接種で使ったくらいで、今のところ使い道がなかった。
- ◆ 子育てクーポンを申請していただきましたが、九重町では使える場所がほぼありません。また、フッ素塗布やインフルエンザ予防接種を子どもに受けさせるつもりはありませんので、使い道が全くありません。町に問い合わせたところ、これからの周知のためと言われましたが、そのために1万円分のクーポンを発行するのはどうなのでしょう。後何年かすれば対象年齢からも外れてしまいます。もう少し使える施設やサービスを充実させてもらいたいです。また、九重町には保育所はありますが、一時預かりが大変利用しづらい状況です。統合されてこの状況が少しでも改善されることを望みます。
- ◆ 保育所や保育士の不足により就業や育児休業からの復帰がスムーズにできずに困っているお母さんたちが周りにたくさんいます。子育てクーポンや一時金などの経済的支援もありがたいのですが、「希望した時に」スムーズに子どもを預かってもらえるような施設・設備を早急に整えていただきたいです。私は全職員300~400人程度の一般企業で働いていますが、妊娠~出産にかけてマタハラ（主に暴言）が多かったです。産休や育児の書類も担当者から適当に扱われ、規定日数の休業を取得できませんでした。今回職場復帰しますが、「どうせ子どもが悪かったら休むのでしょ」「もうやめればよいのに」などと、言われることもあります。ワーキングマザーの子育て満足度などについても調査があると子育て支援施策がより現実味をおびたものになるかもしれないと思いました。

- ◆ どの市町村にも大きな公園があってほしいです。
- ◆ 上の子が3歳になり、子ども手当が減額になった。せめて、小学生になる前位までは今まで通り全額欲しい。保育料の計算がややこしい。3歳未満とか第2子とかで違ってくるから。
- ◆ 近くに小児科がないので不便。病気の時、預かってくれる所がないので働き辛い。公園がないので外で遊べない。

九重町【小学生保護者】2件

- ◆ 最近では放課後児童クラブ、子ども教室等の設置により、小学生の子育て環境は充実してきたと感じます。当町では、幼保一体化施設等が整備され増々充実してきています。一方で受け入れ体制で保育士等の不足に伴う待機児童が発生している現状もあります。過疎化の進む田舎では人材確保（保育士）が厳しいのです。従って無資格者の免許取得等の助成が出来ると思いと思っています。
- ◆ ひとり親家庭などの経済的支援などには力を入れているが、すべての子育て支援にも力を入れてほしい。

玖珠町【就学前児童保護者】9件

- ◆ 子どもに色々な経験や体験をさせてあげたいと思いますが、経済的な面や経験や体験の場が少ない。大きな公園だけでなく、小さな公園を公民館の近くに作ってほしい。
- ◆ 夜間救急時の医療機関がないのが困る。夜間高速を飛ばして、夜間医療まで行くのは大変。夜間の救急の医療機関を作って欲しい。
- ◆ 子育て支援があったとしても、その支援すら知らず、上手に利用できない事が多いと思います。色々と市や町内で考えられたサービス等もある中、後からになってサービス等を知り、あの時知っていたら助かったなと思う事もありました。
- ◆ もっと男性が育児に協力しやすい環境・社会を作るべきだと思います。外国では、男性が当たり前で育児をして女性がバリバリ働くという国がいくつもあります。日本の男性が上という考えが古い！と思っています。子どもは夫婦の子ども！育児は夫婦でする！当たり前だと思います。そういう考えの方が増えてくることを願っています。そのためには、日本の社会が動かない限り、中々難しいと思います。早くその働きを見せてほしいです。少子化といいますが、女性が働く場所が増えたから、それに伴って育児休暇が取りにくい。それが原因です。政府・社会が動くべきです。
- ◆ 子どもと遊ばせる施設が少ない。小さくてもいいので公園の数を増やして欲しい。
- ◆ 特に山間部などの地方では、夜間対応できる病院や病児保育がないので、子どもが病気の時に不安が大きい。
- ◆ 役場の理解がうすいのが問題だと思う。こども園に入園するか否かを偉そうに報告されるのがストレス。手続きをしにわざわざ役場まで行くのが嫌。ストレス。
- ◆ 今回、このような調査に参加させていただきありがとうございます。休日は子どもと公園に行くなど家族で楽しく遊ぶように心掛けています。最近、その時に思うのですが、公園に犬を散歩している人が多いのですが、そのマナーに危険に思うことがあります。公園内の犬の散歩禁止と看板があるのに犬を調教していたり、大型の犬を長いリードで散歩したり。ひどいときは放したりしています。娘がまだ2歳くらいの状態ですので、注意をしても無視する状態です。子どもが外で遊ぶことはとても大事なことだと思うので。安心して遊べる公園のマナーをうまく広めて頂けたらと思います。

- ◆ 公園のトイレはとても汚く、親としては連れて行きたくないからもっと清潔にしてほしい。小さい子だけでなく、親も子どもと行きたくなるような公園、施設を作っている。店にはまだ赤ちゃんの子ども用のトイレがない店があるか義務づけてほしい。

玖珠町【小学生保護者】6件

- ◆ 産後のサポートサービスが無いので2人目が欲しいと思っても上の子のお世話をする人がいないと2人目を妊娠することにためらってしまいます。夫が朝早くから夜遅くまで会社に行っているので、学校の送迎や冬休み夏休みの学童などの送迎も母がしなければならなくて産後休めない。家族が同居していても病人で運転もできないし、高齢の為、逆に手がかかる。皆が健康であって家がうまく回ると思うので、その辺りの声掛けにも力を入れてもらいたい。
- ◆ 子育てサークルなどを以前参加させて頂きましたが、結局行政の形式だけのものになってしまい、利用したい人が参加できなくなってしまいました。子どもと一緒に何かをしたいけど、何をしたいか、何ができるか不安に思う人はいっぱいいると思います。このようなアンケートもそうですが、いつも形式ばかりで内容の充実が乏しいのがとても残念です。
- ◆ 子どもに対する国からの支援がもう少しあったらいいなと思う。
- ◆ 子育て支援による子育てクーポンをもらったのですが、あまりにも限定的で使用期限内に一枚も使わずに終わりそうです。もう少し母親目線で利用できる事を広げてくれると助かります。
- ◆ 仕事が決まっても希望の保育園に入れず、放課後や長期休みに利用できる学童にも近隣には入れず、子どもたちの受け入れ先を探すのに苦労しました。近隣ではなく、校区外を利用しましたが、温かく迎えてくれた先生方にはとても感謝しています。また、子どももスムーズに行ってくれたので、助かりましたが、近隣を利用できる事がベストだと思います。

- ◆ 放課後児童クラブが1つの施設では、小学校6年生まで利用可能で、もう1つの施設では小学1年生までとなっています。自治体では、それぞれの施設に任せているようですが、国が小学6年生までと基本方針を打ち出しているのが大変困ります。小学6年生の統一をお願いしたいです。現在、後者の施設を利用しておりますので、28年度から4年生になるので困っているのが現状です。施設が狭いということも理由の1つのようなのですが、もっと自治体が学校の空き教室や公民館などへの働きかけを推進してほしいと思います。(玖珠町在住です)

この意見集は、平成 28 年 1 月に実施した「子ども・子育て県民意識調査」に寄せられた意見・要望を市町村別にまとめたものです。